

岩手県内遺跡発掘調査報告書

(令和3年度)

令和5年3月

岩手県教育委員会

岩手県内遺跡発掘調査報告書

(令和3年度)

岩手県教育委員会

序

埋蔵文化財は、先人の残した貴重な歴史的財産であり、国民共有の財産です。文化財保護法の理念にもとづき、埋蔵文化財を保護し後世に伝えていくことは、現代に生きる私たちの責務です。

当委員会では、昭和52年から国庫補助金の交付を受けて遺跡の分布調査を実施し、現在、岩手県内には約12,800箇所あまりの遺跡が確認されています。これらの遺跡を広く周知するとともに、開発事業と埋蔵文化財保護の調整を図るために行った、遺跡の範囲や内容確認を目的とした試掘調査などについて、その成果を報告書として平成元年度から刊行しています。

本県では、県内遺跡調査事業として、国・県関連の開発事業に係る埋蔵文化財の調査を進めるとともに、令和3年3月に当委員会が制定した「岩手県文化財保存活用大綱」に基づき、県内の埋蔵文化財の調査・研究を推進するために、令和4年度から高地性集落遺跡の詳細分布調査について、市町村等と協働して取り組んでいるところです。

本報告書は、令和3年度に実施した県内遺跡調査事業による試掘調査、工事立会、分布調査等の成果をまとめたものです。本書が広く活用され、埋蔵文化財保護の一助になれば幸いに存じます。

調査の実施と報告書の作成にあたり、御指導と御協力をいただきました関係機関ならびに関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和5年3月

岩手県教育委員会

教育長 佐藤 博

例　　言

- 1 本書は岩手県教育委員会が令和3年度に実施した県内遺跡調査事業に係る成果報告である。
- 2 本事業は岩手県教育委員会が調査主体となり、(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター（以下、県埋蔵文化財センターと略記）及び関係市町村文化財部局の協力を得て行った。
- 3 遺跡位置図はいわて遺跡地図（国土地理院長の承認を得て、同院発行の25000分の1地形図（承認（使用）R3JHs870,R3JHs952号）を使用した。
- 4 試掘調査及び工事立会の調査位置図の作図は各事業者から提供された工事計画図、及び国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）及び数値地図（国土基本情報）基盤地図情報（数値標高モデル）を使用した。（承認番号平28情使、第169号）
- 5 遺構名称は必要に応じて略号を付した。（堅穴建物跡：SI、溝跡：SD、陥し穴状遺構：SKT、柱穴：SP）
- 6 遺構・遺物実測図の縮尺は以下のとおりで、それぞれにスケールを付した。
遺構：1/30　遺物：土器・須恵器1/3
- 7 写真図版の縮尺は遺構については任意、遺物については実測図と同寸である。
- 8 令和3年度の調査体制は次のとおりで、文章執筆・図版作成は生涯学習文化財課が行い、編集・校正は高橋が担当した。

〈埋蔵文化財担当総括〉上席文化財専門員　半澤　武彦
〈予算・経理（事業担当兼務）〉文化財専門員　長屋敷　淳史
〈事業担当〉文化財専門員　佐々木　務・高橋　祐・吉田　充・鎌田　勉
会計年度任用職員　尾形　文子・米田　奈美・阿部　彩海
- 9 本事業の調査記録及び出土品は、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課が保管している。

目 次

序

例言

I 試掘調査

1 地域連携道路整備事業（可能性あり）	4
2 農村地域防災減災事業 岩崎農場ため池2期地区（代官森I遺跡）	4
3 森林環境保全整備事業（長橋国有林）（可能性あり）	5
4 砂防激甚災害対策特別救護事業（大沢日向IV遺跡）	5
5 地すべり防止事業 根反地区地すべり防止工事（御所野遺跡隣接地）	6
6 急傾斜地崩落対策事業（黒田館跡）	6
7 盛岡地方裁判所二戸支部庁舎新営事業（中曾根遺跡）	7
8 地域連携道路整備事業 一般道普代小屋瀬線松林～坂本地区（栗山V遺跡隣接地）	7
9 一般国道4号 金ヶ崎拡幅（烏海柵跡・西根遺跡）	8
10 一般国道4号 水沢東バイパス（上林下遺跡及び隣接地）	9
11 大沢（8）筋ほか大沢地区砂防堰堤工事（大沢日向III遺跡・大沢日向V遺跡隣接地）	9
12 災害復旧事業（耳取I遺跡隣接地・安倍館遺跡隣接地）	10
13 かんがい排水事業（可能性あり1）	10
14 県南施設管理所増築工事（二子城跡）	11
15 農地整備事業（経営体育成型）星山・犬吠森地区（間野村遺跡及び隣接地）	11
16 中山間地域総合整備事業（愛宕地区）（上横沢原遺跡及び隣接地）	13
17 経営体育成基盤整備事業 下大桑地区（羽根橋I遺跡及び隣接地・羽根橋II遺跡 及び隣接地、可能性あり・下川台遺跡・藤走遺跡・山田遺跡）	13
18 一般県道久田般長根線六原地区歩道整備事業（赤石遺跡）	16
19 経営体育成基盤整備事業（大沢向I遺跡・滝大神I遺跡・洞I遺跡隣接地）	16
20 経営体育成基盤整備事業 下横瀬地区（可能性あり3・4・5・6）	18
21 農地中間管理機構関連農地整備事業 原・蟹沢地区 (可能性あり16・17・18・長坂後遺跡)	20
22 経営体育成基盤整備事業 鴨沢地区（二丁目館遺跡・七水口遺跡・鴨沢遺跡、 可能性あり1～4・6・9・10～12・14）	24
23 農業農村整備事業計画調査（高野・似田貝地区） (下似田貝遺跡及び隣接地・石田遺跡及び隣接地)	27
24 経営体育成基盤整備事業（可能性あり2）	27
25 煙地帯総合整備事業（担い手支援型）穴牛・村松・谷地地区（中穴牛遺跡）	28
26 農業農村整備事業調査（農地整備事業）大興寺地区（富沢館跡）	28
27 経営体育成基盤整備事業 小山東地区（中島遺跡隣接地）	29
28 経営体育成基盤整備事業 小山中央北地区（南船の手遺跡及び隣接地）	30
29 一般国道282号一本木バイパス道路改良工事（砂込II遺跡）	31
30 仙人発電所仙風莊新築工事（切留V遺跡）	31
31 経営体育成基盤整備事業 玉里中堰地区（可能性あり1～6）	32

32	大沢（11）筋ほか大沢地区砂防堰堤工事（大沢日向Ⅲ遺跡及び隣接地）	34
33	北上川上流中流部治水対策事業（本町川原遺跡及び隣接地）	35
34	三陸沿岸道路（洋野階上道路）（荒津内遺跡）	35
35	災害復旧事業（耳取 I 遺跡隣接地）	36
36	北上市北部産業用地整備事業（岡田遺跡）	36
37	（仮称）花南地区産業団地整備事業（山の神 II 遺跡）	38
38	町道三本松 7 号道路整備事業（森の越遺跡）	40
II	工事立会	41
15	農地整備事業（経営体育成型）星山・犬吠森地区（境 II 遺跡）	42
III	分布調査	51
IV	遺跡登録	55

報告書抄録

挿 図 目 次

第1図	試掘調査位置図	1	第22図	上林下遺跡調査位置図	9
第2図	可能性あり位置図	4	第23図	大沢日向Ⅲ・V 遺跡位置図	9
第3図	可能性あり調査位置図	4	第24図	大沢日向Ⅲ・V 遺跡隣接地調査位置図	9
第4図	代官森 I 遺跡位置図	4	第25図	耳取 I・安倍館遺跡隣接地位置図	10
第5図	代官森 I 遺跡調査位置図	4	第26図	耳取 I 遺跡隣接地調査位置図	10
第6図	可能性あり位置図	5	第27図	安倍館遺跡隣接地調査位置図	10
第7図	可能性あり調査位置図	5	第28図	可能性あり I 位置図	10
第8図	大沢日向Ⅳ 遺跡位置図	5	第29図	可能性あり I 調査位置図	10
第9図	大沢日向Ⅳ 遺跡調査位置図	5	第30図	二子城跡位置図	11
第10図	御所野遺跡隣接地位置図	6	第31図	二子城跡調査位置図	11
第11図	御所野遺跡隣接地調査位置図	6	第32図	間野村遺跡及び隣接地位置図	11
第12図	黒田館跡位置図	6	第33図	間野村遺跡及び隣接地調査位置図	12
第13図	黒田館跡調査位置図	6	第34図	間野村遺跡及び隣接地出土遺物図	12
第14図	中曾根遺跡位置図	7	第35図	上横沢原遺跡位置図	13
第15図	中曾根遺跡調査位置図	7	第36図	上横沢遺跡及び隣接地調査位置図	13
第16図	栗山 V 遺跡隣接地位置図	7	第37図	羽根橋 I 遺跡ほか位置図	13
第17図	栗山 V 遺跡隣接地調査位置図	7	第38図	羽根橋 I 遺跡・II 遺跡及び隣接地調査	
第18図	鳥海橋跡及び西根遺跡位置図	8		位置図	14
第19図	鳥海橋跡及び西根遺跡調査位置図(1)	8	第39図	可能性あり調査位置図	14
第20図	鳥海橋跡及び西根遺跡調査位置図(2)	8	第40図	下川台遺跡調査位置図	15
第21図	上林下遺跡位置図	9	第41図	山田遺跡調査位置図	15

第42図	藤走遺跡調査位置図	15	第80図	南綱の手遺跡及び隣接地出土遺物図	30
第43図	藤走遺跡出土遺物図	15	第81図	砂込Ⅱ遺跡位置図	31
第44図	赤石遺跡位置図	16	第82図	砂込Ⅱ遺跡調査位置図	31
第45図	赤石遺跡調査位置図	16	第83図	切留V遺跡位置図	31
第46図	大沢向I遺跡ほか位置図	16	第84図	切留V遺跡調査位置図	31
第47図	大沢向I遺跡及び宍大神I遺跡調査位置図	17	第85図	可能性あり1~6位置図	32
			第86図	可能性あり1調査位置図	33
第48図	洞I遺跡隣接地調査位置図	17	第87図	可能性あり2調査位置図	33
第49図	可能性あり3ほか位置図	18	第88図	可能性あり3調査位置図	33
第50図	可能性あり3調査位置図	18	第89図	可能性あり4調査位置図	33
第51図	可能性あり4調査位置図	18	第90図	可能性あり5調査位置図	34
第52図	可能性あり5調査位置図	19	第91図	可能性あり6調査位置図	34
第53図	可能性あり6調査位置図	19	第92図	大沢日向Ⅲ遺跡位置図	34
第54図	可能性あり6出土遺物図	19	第93図	大沢日向Ⅲ遺跡調査位置図	34
第55図	長板後遺跡ほか位置図	20	第94図	本町川原遺跡位置図	35
第56図	可能性あり16調査位置図	20	第95図	本町川原遺跡調査位置図	35
第57図	可能性あり17調査位置図	21	第96図	荒津内遺跡位置図	35
第58図	可能性あり18調査位置図	21	第97図	荒津内遺跡調査位置図	35
第59図	可能性あり18出土遺物図	22	第98図	耳取I遺跡隣接地位置図	36
第60図	長板後遺跡調査位置図	23	第99図	耳取I遺跡隣接地調査位置図	36
第61図	長板後遺跡出土遺物図	23	第100図	岡田遺跡位置図	36
第62図	二丁目館遺跡ほか位置図	24	第101図	岡田遺跡調査位置図	37
第63図	七水口遺跡及び可能性あり1~4調査位置図	25	第102図	岡田遺跡出土遺物図	37
第64図	二丁目館遺跡及び可能性あり6・9調査位置図	25	第103図	山の神II遺跡位置図	38
第65図	鴨沢遺跡及び可能性あり10~12・14調査位置図	26	第104図	山の神II遺跡調査位置図(1)	38
			第105図	山の神II遺跡調査位置図(2)	39
第66図	可能性あり14出土遺物図	26	第106図	森の越遺跡位置図	40
第67図	下似田貝遺跡ほか位置図	27	第107図	森の越遺跡調査位置図	40
第68図	下似田貝遺跡及び隣接地調査位置図	27	第108図	森の越遺跡出土遺物図	40
第69図	石田遺跡及び隣接地調査位置図	27	第109図	境II遺跡位置図	42
第70図	可能性あり2位置図	27	第110図	境II遺跡調査位置図	42
第71図	可能性あり2調査位置図	27	第111図	境II遺跡構造配置図	43
第72図	中穴牛遺跡位置図	28	第112図	境II遺跡構造実測図	44
第73図	中穴牛遺跡調査位置図	28	第113図	境II遺跡出土遺物図	45
第74図	富沢館跡位置図	28	第114図	工事立会位置図一覧(1)	49
第75図	富沢館跡調査位置図	29	第115図	工事立会位置図一覧(2)	50
第76図	中島遺跡隣接地位置図	29	第116図	松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物図	51
第77図	中島遺跡隣接地調査位置図	29	第117図	分布調査採集遺物図	54
第78図	南綱の手遺跡位置図	30	第118図	新規登録遺跡位置図一覧(1)	57
第79図	南綱の手遺跡及び隣接地調査位置図	30	第119図	新規登録遺跡位置図一覧(2)	58
			第120図	新規登録遺跡位置図一覧(3)	59
			第121図	新規登録遺跡位置図一覧(4)	60

挿表目次

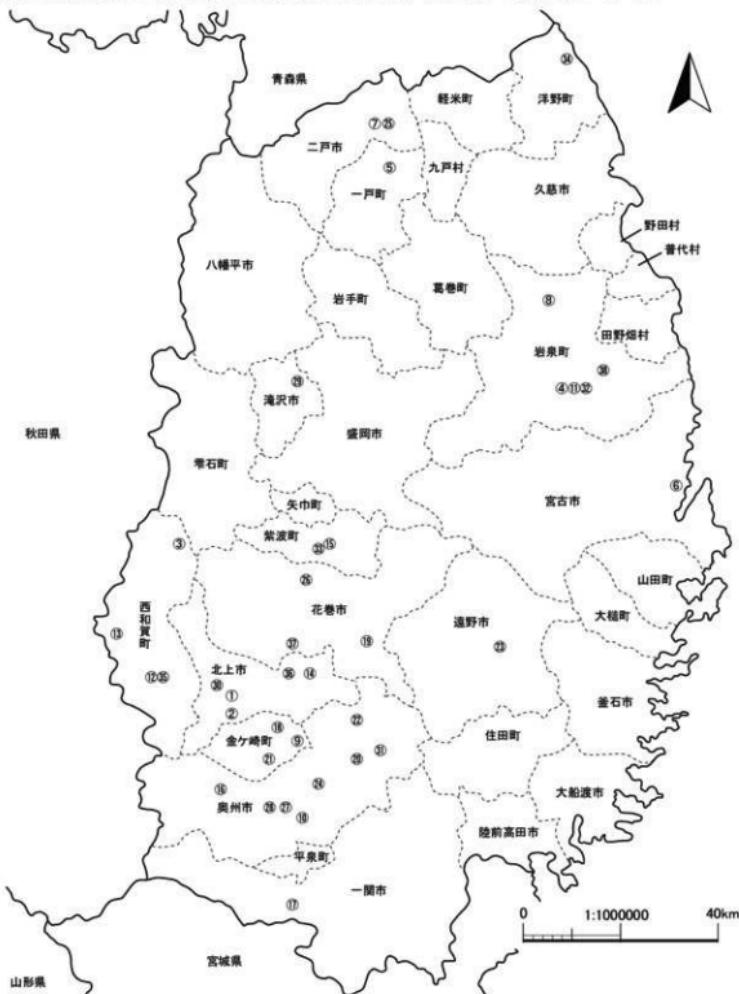
第1表 試掘調査一覧表(1).....	2	第12表 工事立会一覧表.....	41
第2表 試掘調査一覧表(2).....	3	第13表 境II遺跡柱穴属性表.....	43
第3表 間野村遺跡及び隣接地出土遺物観察表.....	12	第14表 境II遺跡出土遺物観察表.....	45
第4表 藤走遺跡出土遺物観察表.....	15	第15表 松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物観察表.....	50
第5表 可能性あり6出土遺物観察表.....	19	第16表 分布調査一覧表(1).....	51
第6表 可能性あり18出土遺物観察表.....	23	第17表 分布調査一覧表(2).....	52
第7表 長坂後遺跡出土遺物観察表.....	23	第18表 分布調査一覧表(3).....	53
第8表 可能性あり14出土遺物観察表.....	26	第19表 分布調査採集遺物観察表.....	54
第9表 南綱の手遺跡及び隣接地出土遺物観察表.....	30	第20表 新規登録遺跡一覧表.....	55
第10表 岡田遺跡出土遺物観察表.....	37	第21表 範囲変更遺跡一覧表(1).....	56
第11表 森の越遺跡出土遺物観察表.....	40	第22表 範囲変更遺跡一覧表(2).....	57

写真図版目次

写真図版1 間野村遺跡及び隣接地出土遺物.....	12	写真図版9 森の越遺跡出土遺物.....	40
写真図版2 藤走遺跡出土遺物.....	15	写真図版10 境II遺跡出土遺物.....	45
写真図版3 可能性あり6出土遺物.....	19	写真図版11 境II遺跡調査状況(1).....	46
写真図版4 可能性あり18出土遺物.....	22	写真図版12 境II遺跡調査状況(2).....	47
写真図版5 長坂後遺跡出土遺物.....	23	写真図版13 境II遺跡調査状況(3).....	48
写真図版6 可能性あり14出土遺物.....	26	写真図版14 松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物.....	50
写真図版7 南綱の手遺跡及び隣接地出土遺物.....	30	写真図版15 分布調査採集遺物.....	54
写真図版8 岡田遺跡出土遺物.....	37		

I 試掘調査

調査件数は市町村支援含め38件で、発掘調査対応が16件、工事立会対応が1件、慎重工事が22件、工事着手可が14件であった（遺跡別によるカウントで調査件数と合致しない）。また、当課では未周知の埋蔵文化財包蔵地の可能性がある場所について、「可能性あり」として事業者の協力のもと試掘調査の対象としている。全28件で新規発見は6件あり、遺跡登録・変更を行っている。



第1図 試掘調査位置図

第1表 試掘調査一覧表(1)

No.	調査項目	事業名	事業者	道路名	所在地	結果
1	令和3年4月23日	地域連携道路整備事業	福井市域振興局木部花巣土木センター所長	可燃性あり	北上市和賀町保畠地内	工事着手可
2	令和3年5月14日	農村地区防災減災事業 岩崎農場の池2期地区	福井市域振興局農政部北上農村整備センター所長	代官森1進跡 (ME73-1114)	北上市和賀町保畠3地割29番地	慎重工事
3	令和3年5月18日 ~29日	森林遭害分野整備事業 (長瀬国有林)	林野東北森林管理部岩手郡森林管 理課長	可燃性あり	和賀郡西和賀町内奥沢字 長瀬国有林	工事着手可
4	令和3年5月20日	砂防施設災害時警報設置事業	沿岸広域振興局木部花巣土木センター所長	大沢田内向左進跡 (KP79-1095)	下閉伊郡岩泉町浅内字大沢田向 地区	慎重工事
5	令和3年5月28日	砂防施設災害時警報設置事業	私北広域振興局農政部二戸森林振興セン ター所長	御所温泉路 (JP20-2013) 隅接地	二戸郡一戸町熊谷字御所地内	工事着手可
6	令和3年6月31日	急傾斜地崩落対策事業	沿岸広域振興局木部花巣土木センター所長	黒川道跡 (LG34-0025)	宮古市築地地内	慎重工事
7	令和3年6月25日	福岡地方裁判所二戸支那新幹事 業	福岡地方裁判所	中曾根道跡 (JE09-0314)	二戸市石切所舟舟瀬地内	慎重工事
8	令和3年6月29日	地域連携道路整備事業 一般認通 音代小屋廻船松林一般事地区	沿岸広域振興局木部花巣土木センター所長	黒山V進跡 (KP08-1190) 隅接地	下閉伊郡岩泉町家字松ノ沢地内	工事着手可
9	令和3年7月21日、 11月11日~12日	一般国道4号 金ヶ崎駅舎 周辺整備	国土交通省東北地方整備局岩手河川開 拓事務所長	烏海道跡 (NE06-0025) - 西根道 跡 (ME04-2005)	御前郡多ヶ崎町西根地内	見附調査
10	令和3年7月29日	一般国道4号 水沢東バイパス 整備事務所	水沢東バイパス 整備事務所	上林V進跡 (NE36-0320) 及び隣 接地	磐梯郡水沢町城字上林 地内	慎重工事
II	令和3年8月23日	大沢(8)筋はか木地区砂防障 壁工事	沿岸広域振興局木部花巣土木センター所長	大沢田内向左進跡 (KP79-1095) 大沢田内向右進跡 (KP79-2021)	下閉伊郡岩泉町浅内字大沢田内	慎重工事
11	令和3年8月30日、9 月1日	災害復旧事業	福井市域振興局木部北上土木センター所長	瓦坂1進跡 (ME00-0033) 隅接地 安佐田道跡 (MD69-226) 隅接地	和賀郡高田町耳取地内	工事着手可
12	令和3年9月14日	かんかー排水事業	福井市域振興局農政部北上農村整備セン ター所長	可燃性あり	和賀郡高田町耳取地内	工事着手可
13	令和3年9月22日	私南建設監督所堤防工事	企画立案課継続深澤 課長	二子川道跡 (ME45-2214)	北上市有工裏地 地内	慎重工事
15	令和3年10月4日 ~7日	轟地盤整備事業(経営育成型) 箕ヶ丘・大穴森地区	轟地盤整備局農政部農村整備室長	御前町瓦坂路 (LE67-2201) 及び隣 接地	新潟郡御前町大穴森地内	見附調査
16	令和3年11月4日 ~5日	中山山地盤整備事業(東京地 区)	中山山地盤整備事業(東京地 区)	上越川進跡 (NE22-2207) 及び 隣接地	新潟市東区若竹字上越川原地内	慎重工事
17	令和3年11月1日	経営育成系整備事業 下大森地区	福井市域振興局農政部北上農村整備セン ター所長	引根森1進跡 (OB05-0171) 及び 隣接地		慎重工事
	令和3年11月6日 ~7日			引根森2進跡 (OB05-0079) 及び 隣接地	一関市森在地内	工事着手可
18	令和3年10月25日、 26日、11月2日	一般認通久保原根岸六果地区整 備整備事業	福井市域振興局木部長	芋川合流跡 (OB05-0177) 藤北道跡 (OB05-0046) 山田道跡 (NR65-2056)	芋川合流跡 (OB05-0177) 藤北道跡 (OB05-0046) 山田道跡 (NR65-2056)	慎重工事
19	令和3年11月11日 ~12日	経営育成系整備事業	福井市域振興局農政部北上農村整備セン ター所長	大沢田1進跡 (ME49-0198) 大沢田1進跡 (ME49-1028) 朝1進跡 (ME49-1150) 隅接地	北上市東和町糸子 地内	慎重工事 見附調査 工事着手可
20	令和3年11月16日 ~18日	経営育成系整備事業 下鶴葉地区	福井市域振興局農政部農村整備室長	可燃性あり	貴州市江刺翠里及び玉墨地内	工事着手可 工事着手可 工事着手可
21	令和3年11月24日 ~26日、12月1日 ~22日	農地整理機構運搬地盤整備事業 原・箕ヶ丘地区	福井市域振興局農政部農村整備室長	可燃性あり 可燃性あり27 可燃性あり28	原坂道跡 (NE05-1050)	見附調査 工事着手可 見附調査 見附調査
22	令和3年11月24日 ~26日	経営育成系整備事業 鶴ヶ丘地区	福井市域振興局農政部農村整備室長	七本木道跡 (ME78-2103) 二丁目加須道跡 (ME78-2029) 鶴沢道跡 (ME78-2155)		慎重工事
				可燃性あり1		
				可燃性あり2		
				可燃性あり3		
				可燃性あり4	奥州市江刺山森 地内	工事着手可
				可燃性あり5		
				可燃性あり6		
				可燃性あり7		
				可燃性あり8		
				可燃性あり9		
				可燃性あり10		
				可燃性あり11		
				可燃性あり12		
				可燃性あり13		
				可燃性あり14		見附調査

第2表 試掘調査一覧表(2)

No.	調査項目	事業名	事業者	道路名	所在地	結果
23	令和3年11月25日～26日	農業用水整備事業計画調査(高野・御山田地区)(C)	私南広域振興局農政部農野農林振興センター所長	下和田川道路 (MP33-2360)及び篠根地	高野市上湖町下湖字下湖田内地内	慎重工事
24	令和3年11月29日	経営体成系整備事業	私南広域振興局農政部農村整備室長	石田瀬路 (MP35-2230)及び篠根地	高野市上湖町下湖字石田内地内	慎重工事
25	令和3年12月1日～2日	徳地域総合整備事業(引い手次接続型)六戸・村松・沢地地区	私南広域振興局農政部農林振興センター農業整備室長	小穴竹道路 (JP00-0079)	二戸市右切所字牛牛内地内	慎重工事
26	令和3年12月6日～8日	農業用水整備事業調査(農地整備事業)大湊寺地区	私南広域振興局農政部農村整備室長	富沢路 (LE96-0055)	花巻市石鳥谷町大湊寺内地内ほか	発掘調査
27	令和3年12月9日～10日	経営体成系整備事業	私南広域振興局農政部農村整備室長	中島道路 (NE35-2088) 篠根地	奥州市胆沢小山字北足沢内地内	工事着手可
28	令和3年12月13日～15日	経営体成系整備事業	私南広域振興局農政部農村整備室長	南船の手道路 (NE25-2265)及び篠根地	奥州市胆沢小山内地内	発掘調査
29	令和3年12月14日	一般国道262号一本木バイパス道路改工工事	私南広域振興局本部長	伊凡三道路 (KE96-2009)	南陽市一本木本地内	工事立会
30	令和3年12月16日	個人電気施設届出前工事	企業局船舶設置管理所長	切留V道路 (ME54-2324)	北上市和賀町仙人6地割36-6	慎重工事
31	令和3年12月20日～23日	経営体成系整備事業玉里小坂地区	私南広域振興局農政部農村整備室長	可逆性あり1		工事着手可
				可逆性あり2		工事着手可
				可逆性あり3		工事着手可
				可逆性あり4		発掘調査
				可逆性あり5		工事着手可
				可逆性あり6		発掘調査
32	令和3年12月22日	大沢(11) 鹿島か大沢地区移防廻地工事	沿岸広域振興局本部岩泉土木センター所長	大沢内川道路 (KP79-1065)及び篠根地	下閉伊郡岩泉町内宇大沢内地内	慎重工事
33	令和4年2月17日	北上川上流小流域水対策事業	国土交通省東北地方整備局岩手河川道事務所長	本町川原道路 (LE97-2144)	紫波郡紫波町本町川原内地内	慎重工事
34	令和4年3月16日	三陸沿岸道路(洋野障上道路)	国土交通省東北地方整備局二陸国道事務所長	津洋内道路 (IP58-0245)	九戸郡洋野町櫛市新22地割45-1内地内	慎重工事
35	令和4年3月28日	瓦器復旧事業	私南広域振興局本部土木土木センター所長	耳取V道路 (ME60-0053) 篠根地	和賀郡和賀町耳取内地内	工事着手可

試掘調査一覧(市町村支援)

No.	調査項目	事業名	事業者	道路名	所在地	結果
36	令和3年9月27日～10月8日	北上市北星事業用地整備事業	北上市教育委員会	岡田道路 (ME45-1390)	北上市村崎野第12地割内地内	発掘調査
37	令和3年10月11日～20日	(仮称)花束地区産業団地整備事業	花巻市教育委員会	山の神V道路 (ME36-2011)	花巻市山の神内地内	発掘調査
38	令和3年10月27日	町道三本松7号道路整備事業	羽前町教育委員会	森の橋道路 (KG50-1375)	下閉伊郡岩泉町岩草字三本松内地内	発掘調査

1 地域連携道路整備事業（北上市）

可能性あり（工事着手可）

調査地は、秋田自動車道北上西インターの北方約300m付近に位置し、和賀川右岸の氾濫平野微高地付近に立地している。現況は宅地及び水田であり、標高は約100mである。遺構・遺物なし。



第2図 可能性あり位置図



第3図 可能性あり調査位置図

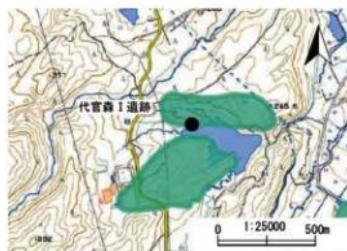
2 農村地域防災減災事業 岩崎農場ため池2期地区

（北上市）

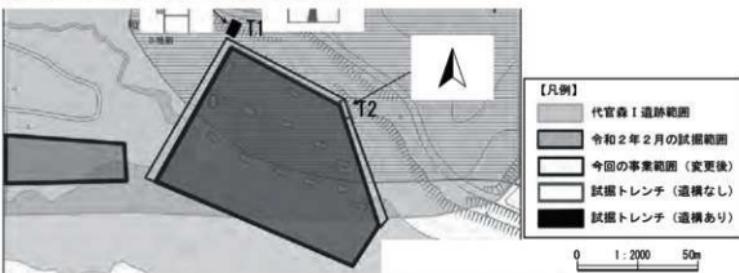
代官森I
だいかんもり

代官森I遺跡(ME73-1114)（慎重工事）

遺跡は、JR立川目駅から南に約5km、和賀川と夏油川に挟まれた段丘と奥羽山脈東端のおよそ境界に位置する。現地標高は210~220mで事業地の現況はため池である。東側のT1は層境が明瞭な造成土が確認された。T2は重機搬入の都合上、事業範囲境界の一段高い面に設定した。直下基盤層で陥り穴状遺構を1基確認した。この結果を受けて設計変更を行った。



第4図 代官森I遺跡位置図



第5図 代官森I遺跡調査位置図

3 森林環境保全整備事業（長橋国有林）

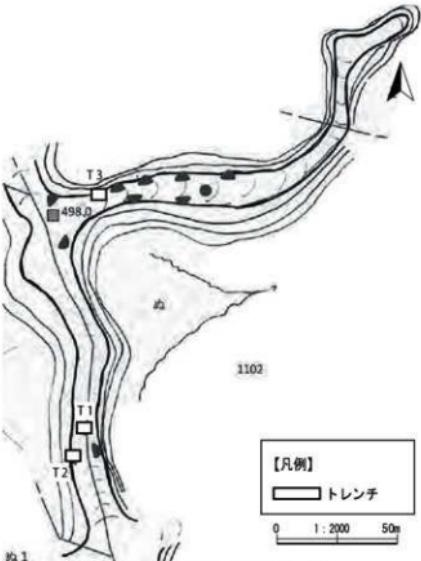
（西和賀町）

可能性あり（工事着手可）

調査地は、西和賀町役場から北北東へ約26km、県道1号線の東側を流れる水無川左岸の山地である。標高は420~530mである。尾根上にある複数の窪みについて性格の確認を行った。遺構・遺物なし。窪みはすべて地すべり等の痕跡と判断した。



第6図 可能性あり位置図

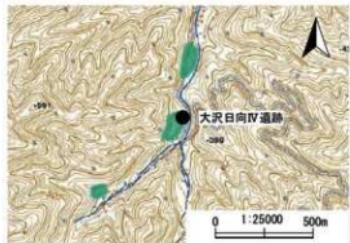


第7図 可能性あり調査位置図

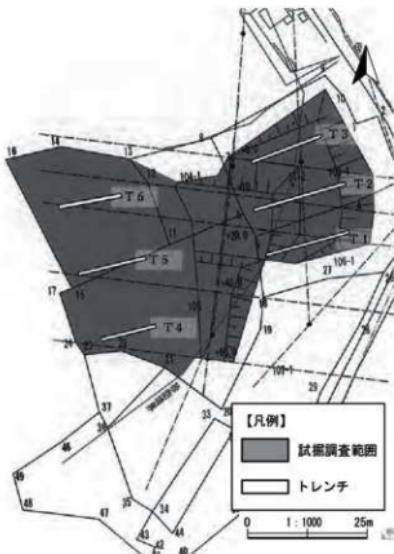
4 砂防激甚災害対策特別救護事業（岩泉町）

大沢日向IV遺跡 (KF79-1095) (慎重工事)

遺跡は、岩泉町役場から南西へ約8.5km、小本川に合流する大川支流の大沢により浸食された北上高地内の狭小の谷底低地に位置する。現地標高は350m前後を測る。遺構・遺物なし。



第8図 大沢日向IV遺跡位置図



第9図 大沢日向IV遺跡調査位置図

5 地すべり防止事業 根反地区地すべり防止工事（一戸町）

御所野遺跡(JF20-2013)隣接地(工事着手可)

調査地は、一戸町役場から南南東へ約2.4kmに位置する。同地は馬淵川によって形成された河岸段丘上に所在し、標高は220m前後を測る。遺構・遺物なし。



第10図 御所野遺跡隣接地位置図



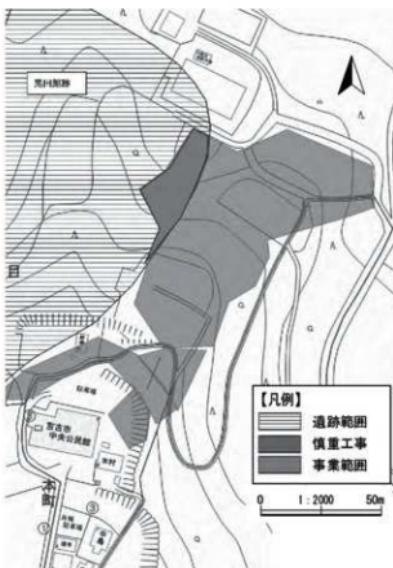
第11図 御所野遺跡隣接地調査位置図

6 急傾斜地崩落対策事業（宮古市） 黒田館跡(LG34-0025)（慎重工事）

遺跡は、宮古市役所から北東へ1.1km、閉伊川を臨む低丘陵地に立地する。試掘前に現地確認を行ったところ、事業地（遺跡東縁部）はコンクリートによる法面保護工事が施され、崩落を繰り返している箇所であることが確認された。よって、試掘調査を実施していない。



第12図 黒田館跡位置図



第13図 黒田館跡調査位置図

7 盛岡地方裁判所二戸支部庁舎新営事業

(二戸市)

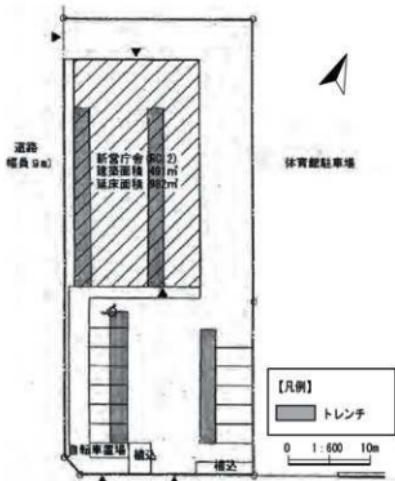
ながとし

中曾根遺跡(JE09-0314)(慎重工事)

調査地は、二戸市役所の西南西約1kmに位置し、馬淵川左岸の標高103m前後の河岸段丘に立地している。裁判所庁舎建築予定地にT1・2・駐車場予定地にT3・4を設定した。遺構・遺物なし。



第14図 中曾根遺跡位置図

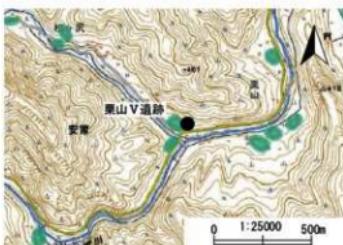


第15図 中曾根遺跡調査位置図

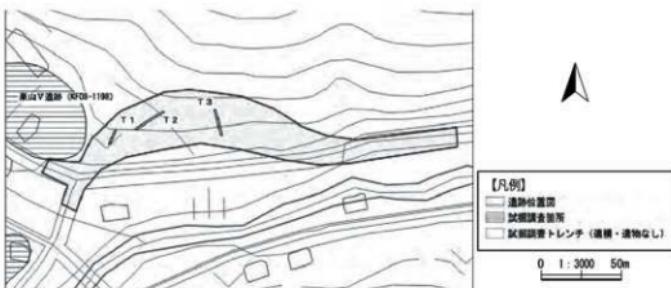
8 地域連携道路整備事業

一般県道普代小屋瀬線松林～坂本地區（岩泉町）
栗山V遺跡(KF08-1198)隣接地 (工事着手可)

調査地は、岩泉町役場から北北西へ約17.7kmに位置する。狭小な谷底低地であって、安家川と松ヶ沢との合流地点にあたる。標高は325m前後を測る。事業地西側隣接地に周知の埋蔵文化財包蔵地である栗山V遺跡が所在している。遺構・遺物なし。



第16図 栗山V遺跡隣接地位置図



第17図 栗山V遺跡隣接地調査位置図

9 一般国道4号 金ヶ崎拡幅（金ヶ崎町）
 とのみのさく
 鳥海柵跡(NE06-0025)（発掘調査）
 にしね
 西根遺跡(ME96-2095)（発掘調査）

調査地は、金ヶ崎町西根縦街道南・原添下地内の国道4号金ヶ崎バイパス西辺であり、金ヶ崎町役場の南方0.4kmに位置する。近接する遺跡で同一の地形面にあることから、該当する2遺跡をまとめて報告する。両遺跡は、東西に延びる六原扇状地の低位の金ヶ崎段丘に立地している。東側と西側は段丘崖となっており、その下は胆沢川の氾濫原である。標高は約58mの平坦地であり、胆沢川川床面との比高は約12mである。

【7月】今回の試掘調査では、過去の未調査箇所等を確認することを目的とした。その結果、T1～3では境界まで調査済みであること確認したが、地山面までの掘下げが不足していたこと、T4～8では用水路から境界までが未調査範囲があること、T9～13では境界まで調査済みであるものの、新たに遺構が確認されたことから、地山面までの掘下げが不十分であったことが明らかとなった。

【11月】前回未調査であった開架式用水路敷設箇所（境界杭3～8）、及び境界杭8～10の用地境界から1～3mの範囲（幅2m）である。用水路敷設箇所では4箇所でコンクリート製U字溝を外し、側面と下層面の状況を確認した（T1～4）。境界杭7と8の間の東西に横断する用水路については、U字溝の取り外しが困難であったためU字溝脇を掘削した（T5）。T1では、U字溝下層に黒褐色粘質土層の広がりが見られ、擴張した北端部で地山面が確認できたことから、昭和54年（1979年）調査で検出された堀跡（SD III）の延長部分と判断した。T5南側の一段高い面に設定したT6では、前回の試掘調査で、境界杭9付近で確認した柱穴に類する遺構はトレーンチ内では確認できなかった。

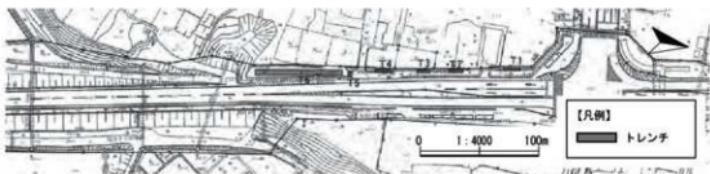
調査の結果、T1で昭和54年調査の堀跡の延長部分を確認した。U字溝から東側は盛土層、西面に堀跡層が認められたことから、U字溝から用地境界までの範囲で調査が必要と考えられる。T6においては、遺構・遺構遺物が確認されなかったことから、調査が必要な箇所は、用地境界から1mの範囲であることを確認した。また、黒ボク土の存在と2号墳周溝の位置からみて、用地境界から1mの範囲は未調査、又は調査不十分であることを再確認した。



第18図 鳥海柵跡及び西根遺跡位置図



第19図 鳥海柵跡及び西根遺跡調査位置図（1）



第20図 鳥海柵跡及び西根遺跡調査位置図（2）

10 一般国道4号 水沢東バイパス（奥州市）
かんぱやしじた
上林下遺跡(NE36-0320)及び隣接地(慎重工事)

事業予定地は、JR東北本線陸中折居駅から北に約3km、北上川右岸の低位砂礫段丘上に位置する。現況は宅地及び水田で現地標高は約40mである。遺構・遺物なし。



第21図 上林下遺跡位置図



第22図 上林下遺跡調査位置図

11 大沢(8)筋ほか大沢地区砂防堰堤工事

(岩泉町)

おおさきわひなた

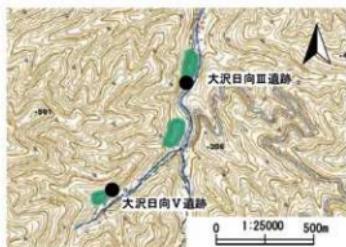
大沢日向Ⅲ遺跡(KF79-1045) (慎重工事)

おおさきわひなた

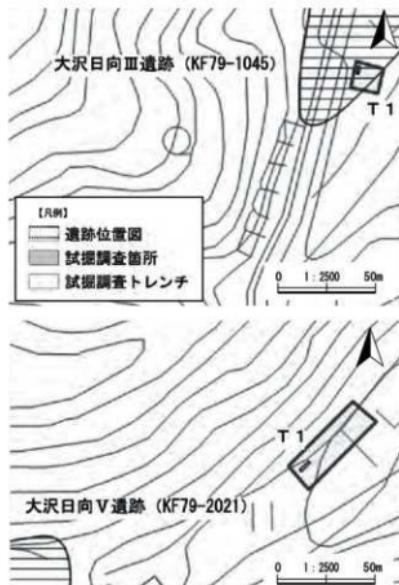
大沢日向V遺跡(KF79-2021)隣接地

(工事着手可)

両遺跡は、岩泉町役場から南西へ約8.0~8.5km、小本川に合流する大川支流の大沢により浸食された北上高地内の狭小の谷底低地に位置する。大沢日向Ⅲ遺跡が標高304m前後、大沢日向V遺跡隣接地が標高377m前後を測る。遺構・遺物なし。



第23図 大沢日向Ⅲ・V遺跡位置図



第24図 大沢日向Ⅲ・V遺跡隣接地調査位置図

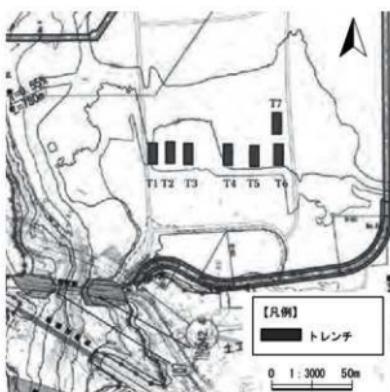
12 災害復旧事業（西和賀町）

耳取 I 遺跡(ME60-0053)隣接地 (工事着手可)

安倍館遺跡(MD59-2265)隣接地 (工事着手可)

両遺跡は、西和賀町役場の東南東約5kmに位置する。

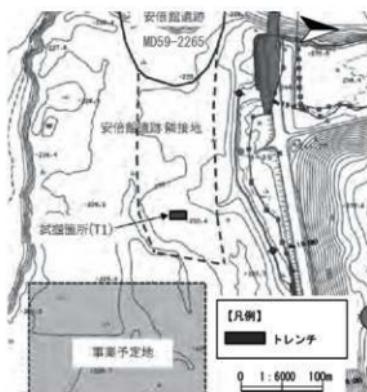
耳取 I 遺跡は湯田ダム人造湖である錦秋湖と南本内川の合流付近の河岸段丘に立地している。試掘トレンチは、耳取 I 遺跡の所在する河岸段丘の一段低い段丘面に、西から東に向かって7箇所設定した。遺構・遺物なし。安倍館遺跡は和賀川左岸の河岸段丘に立地している。安倍館遺跡隣接地を対象に調査を行った。遺構・遺物なし。



第26図 耳取 I 遺跡隣接地調査位置図



第25図 耳取 I ・安倍館遺跡隣接地位置図



第27図 安倍館遺跡隣接地調査位置図

13 かんがい排水事業（西和賀町）

可能性あり 1 (工事着手可)

事業地は、西和賀町役場の北西約9kmに位置し、下前川左岸の緩斜面上にある。後背山体斜面には滑落崖がみられ、緩斜面を含む斜面全体が地すべり地形である。遺構・遺物なし。



第28図 可能性あり 1 位置図



第29図 可能性あり 1 調査位置図

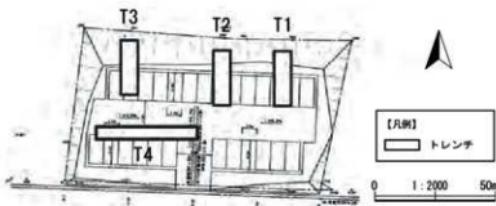
14 県南施設管理所増築工事（北上市）

二子城跡(ME46-2214)（慎重工事）

調査地は、岩手県企業局県南施設管理所の道路を挟んだ北側に位置する。標高は96m前後である。過去に人为的に崖面を崩し平坦面を造成したと考えられ、北側の斜面部と南側の平坦部に分けられる。調査区内に4箇所の試掘トレンチを設定し、この造成が館に伴うかどうか検討した。遺構・遺物なし。調査対象地は館跡に伴う地形ではない。



第30図 二子城跡位置図



第31図 二子城跡調査位置図

15 農地整備事業(経営体育成型)星山・犬吠森地区

(紫波町)

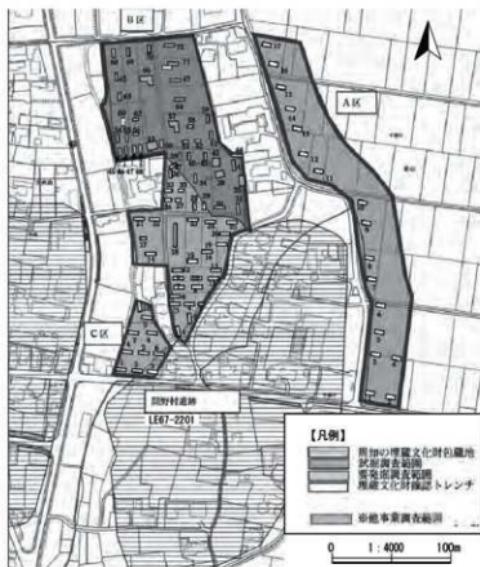
間野村遺跡(LE67-2201)及び隣接地(発掘調査)

調査地は、JR紫波中央駅から東南東に約2.2km、北上川左岸の自然堤防に所在する。現地標高は100~110mで現況は水田・休耕地である。調査地は間野村遺跡に一部接し、周囲が同様地形であることから遺跡が広がる可能性があると判断し、令和3(2021)年6月14日に当課が分布調査を行った。結果、古代の土師器片が表面採集されたため、試掘調査を行ったものである。

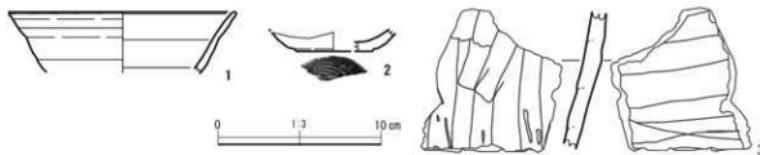
事業地を3区に分け計99箇所のトレンチを設定し調査を行った。A区は間野村遺跡が所在する面より下がった水田地帯であり、水田耕作土直下で明黄褐色砂質シルトが確認される箇所が多く過去の造成跡が窺える。埋蔵文化財は確認されなかった。B区は北側で広範囲に渡って埋蔵文化財が確認された。段状の水田・休耕地であるが、暗褐色堆積層が残存している箇所のほとんどで埋蔵文化財が確認できる。陥し穴状遺構が散見されることや焼土、土坑、柱穴が残る様子から集落跡であると想定される。一転してB区南側は自然堆積層がほとんど見られず、表土下は盛土による擾乱や過去の圃場整備による造成跡であり、埋蔵文化財は確認されなかった。C区もB区同様に造成されている。後日、隣接地を境II遺跡として遺跡登録した。



第32図 間野村遺跡及び隣接地位置図



第33図 間野村遺跡及び隣接地調査位置図

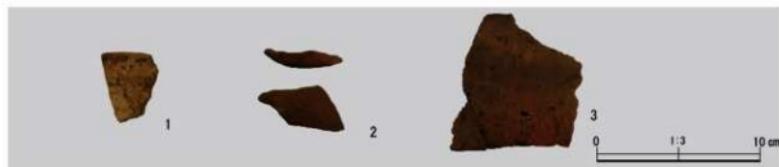


第34図 間野村遺跡及び隣接地出土遺物図

第3表 間野村遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特 徴
						口径 幅	器高 幅	底部厚 幅	重量	
1	T38	2層	土師器	环	口縁	[140]	—	—	—	内外面回転ナデ
2	T49	2層	土師器	环	底部	—	—	[4.8]	—	内外面ナデ、底部斜切り痕
3	T35	2層	土師器	甕	体部	—	—	—	—	内外面ナデ

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。

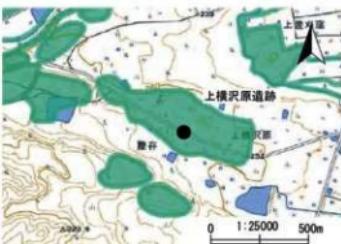


写真図版 1 間野村遺跡及び隣接地出土遺物

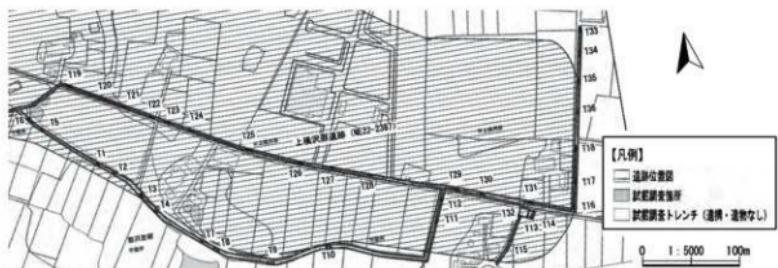
16 中山間地域総合整備事業（奥州市）
上横沢原遺跡(NE22-2387)及び隣接地(慎重工事)

遺跡は、奥州市胆沢総合支所から西に約9.2km、上野原段丘に区分される河岸段丘に位置する縄文時代の遺跡である。標高は255~260mである。

遺構・遺物なし。



第35図 上横沢原遺跡位置図



第36図 上横沢原遺跡及び隣接地調査位置図

17 経営体育成基盤整備事業 下大桑地区（一関市）

羽根橋 I 遺跡(OE05-0171)及び隣接地(慎重工事)

羽根橋 II 遺跡(OE05-0079)及び隣接地(慎重工事)

可能性あり (工事着手可)

下川台 遺跡(OE05-0177) (慎重工事)

藤走 遺跡(OE05-0046) (発掘調査)

山田 遺跡(NE95-2076) (慎重工事)

調査地は、一関市役所から南西に3.6~5km、市野々川と久保川の合流地点に形成された河岸段丘上に位置する。現況は水田で標高は42~60mである。山田遺跡の標高は91~93mである。

【羽根橋 I 遺跡及び隣接地】 遺構・遺物なし。

【羽根橋 II 遺跡及び隣接地】 遺構・遺物なし。 【可能性あり】 遺構・遺物なし。

【下川台 遺跡】 磐井川支流の川台川左岸の谷底低地に位置する。遺構・遺物なし。

【藤走 遺跡】 一関市立萩莊小学校の西約2.3kmの位置にある。T5とT10で縄文土器片が検出された。他のトレンチでは耕作土の直下が造成土を挟んで地山であることがほとんどで、遺構・遺物等は確認できなかった。以上、一部で遺物包含層が確認された。

【山田 遺跡】 奥羽山系東端の丘陵地内の久保川に注ぐ沢及びその段丘線に位置する。遺構・遺物なし。



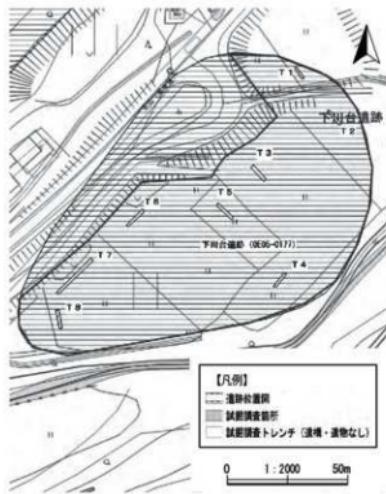
第37図 羽根橋 I 遺跡ほか位置図



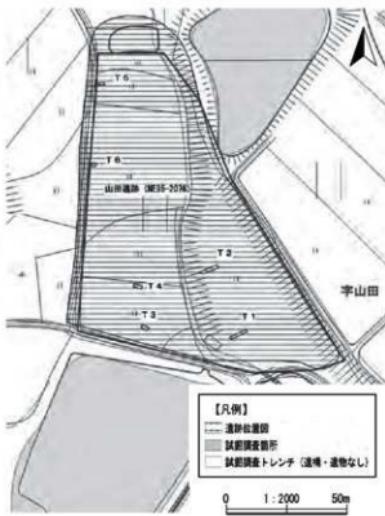
第38図 羽根橋 I 遺跡・II 遺跡及び隣接地調査位置図



第39図 可能性あり調査位置図



第40図 下川台遺跡調査位置図



第41図 山田遺跡調査位置図



第42図 藤走遺跡調査位置図



写真図版2 藤走遺跡出土遺物



写真図版2 藤走遺跡出土遺物

第4表 藤走遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
						幅	高さ	厚さ	重さ	
1	T5	3層黒褐色土	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 槌

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。

18 一般県道久田笠長根線六原地区歩道整備事業

(金ヶ崎町)

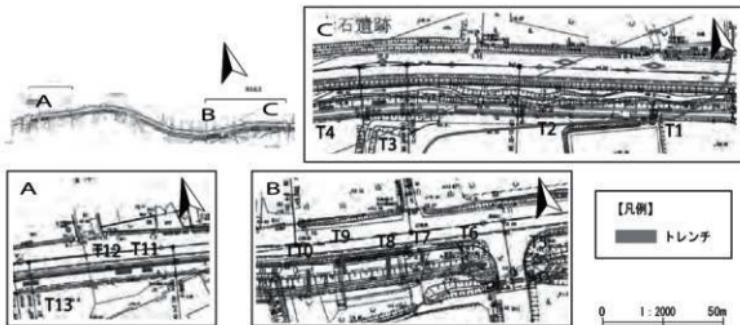
あかいし

赤石遺跡(ME85-1041) (慎重工事)

事業予定地は、金ヶ崎町役場の北西方向約6.4kmの六原地内に位置する。六原扇状地内の網状流路間微高地上にあり、主に約7~18万年前の段丘堆積物が分布する。標高は110~122mである。遺構・遺物なし。



第44図 赤石遺跡位置図



第45図 赤石遺跡調査位置図

19 経営体育成基盤整備事業（花巻市）

おおさわむちい

大沢向 I 遺跡(ME49-0191) (慎重工事)

たきおかみ

滝大神 I 遺跡(ME49-1028) (発掘調査)

はる

洞 I 遺跡(ME49-1150)隣接地 (工事着手可)

調査地は、JR釜石線土沢駅の南南東約4.8kmの位置にある。現況は水田及び宅地で標高は180~190mである。標高の高い宅地周辺が遺跡の主体と考えられる。

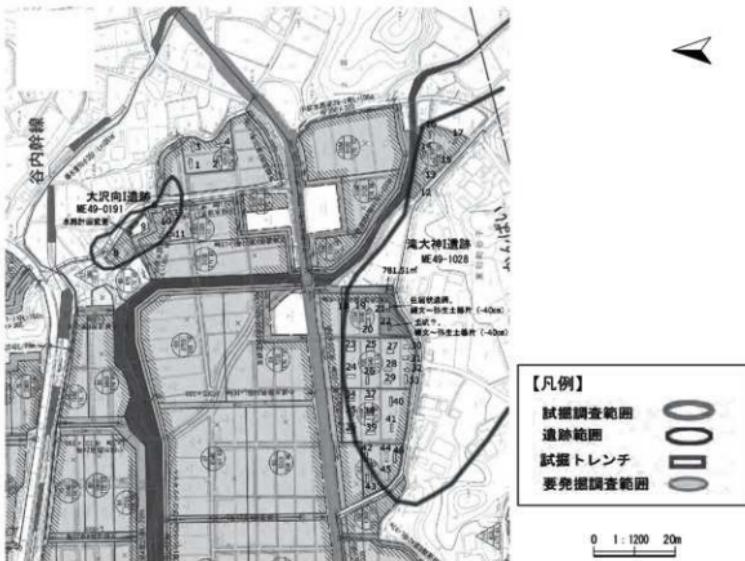
【大沢向 I 遺跡】 遺構・遺物なし。

【滝大神 I 遺跡】 中央部のT21で住居状遺構、T22で土坑と考えられる遺構を検出した。T21の住居状遺構、T22土坑と思われる遺構からは縄文晩期から弥生初頭の土器片が出土している。他の場所は遺構・遺物なし。

【洞 I 遺跡隣接地】 遺構・遺物なし。



第46図 大沢向 I 遺跡ほか位置図



第47図 大沢向 I 遺跡及び滝大神 I 遺跡調査位置図



第48図 洞 I 遺跡隣接地調査位置図

20 経営体育成基盤整備事業 下横瀬地区（奥州市）

可能性あり3（工事着手可）

可能性あり4（工事着手可）

可能性あり5（工事着手可）

可能性あり6（発掘調査）

【可能性あり3】 奥州市役所江刺総合支所の南東4km付近に位置し、人首川支流の伊手川左岸に立地している。標高約62mである。遺構・遺物なし。

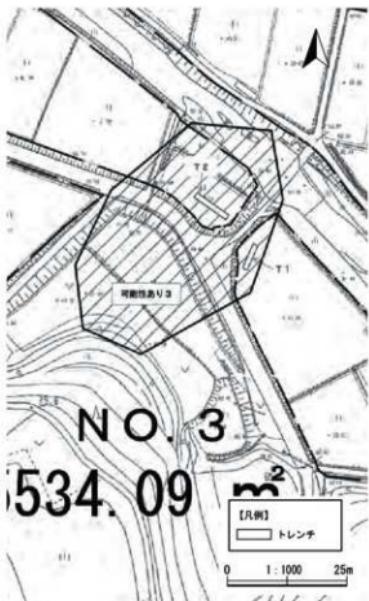
【可能性あり4】 奥州市役所江刺総合支所の南東約5kmに位置し、人首川支流の伊手川右岸の河岸段丘上位面に立地している。標高は約107mである。遺構・遺物なし。

【可能性あり5】 奥州市江刺総合支所から東に約5.7km、人首川支流の伊手川右岸の河岸段丘上位面に立地している。標高は90~100mである。遺構・遺物なし。

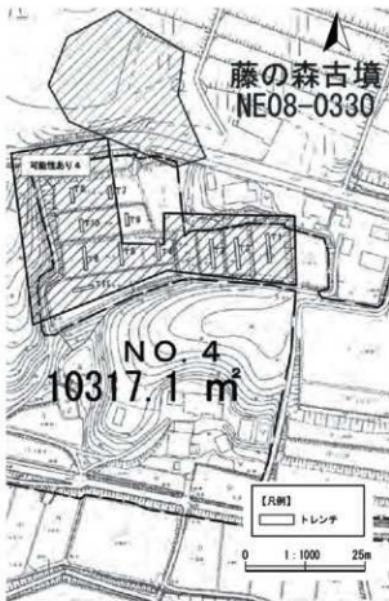
【可能性あり6】 奥州市立藤里小学校の南西約1kmの位置にある。標高は90m前後であり、北東に大きく蛇行する伊手川の右岸に立地している。T14で溝状の陥し穴状遺構・土坑各1、T22で縄文時代の竪穴建物跡が検出された。竪穴建物跡からは縄文土器片も出土している。後日、日照田遺跡として登録した。



第49図 可能性あり3ほか位置図



第50図 可能性あり3調査位置図



第51図 可能性あり4調査位置図



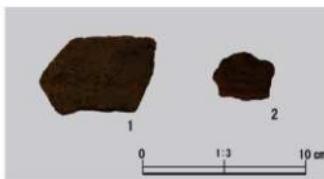
第52図 可能性あり5調査位置図



第53図 可能性あり6調査位置図



写真図版3 可能性あり6出土遺物



写真図版3 可能性あり6出土遺物

第5表 可能性あり6出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	T22堅穴	埋土	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	LR横
2	T22堅穴	埋土	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	RL斜

計測値の〔 〕は推定値、〔 〕が残存値を表す。

21 農地中間管理機構関連農地整備事業

原・蟹沢地区（金ヶ崎町）

可能性あり16（発掘調査）

可能性あり17（工事着手可）

可能性あり18（発掘調査）

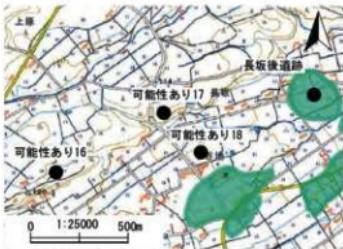
長坂後遺跡(NE05-1053)（発掘調査）

【可能性あり16】 金ヶ崎町役場から南西に約6.1km、永沢川及びその支流左岸の段丘線に位置する。標高は118~120mである。T 1・3・4で計4箇所の黒褐色土の落ち込みを確認した。平面規模は長軸約1.8~2.5m前後で、楕円形～長楕円形の形をした土坑と考えられる。遺跡登録は調整中である。

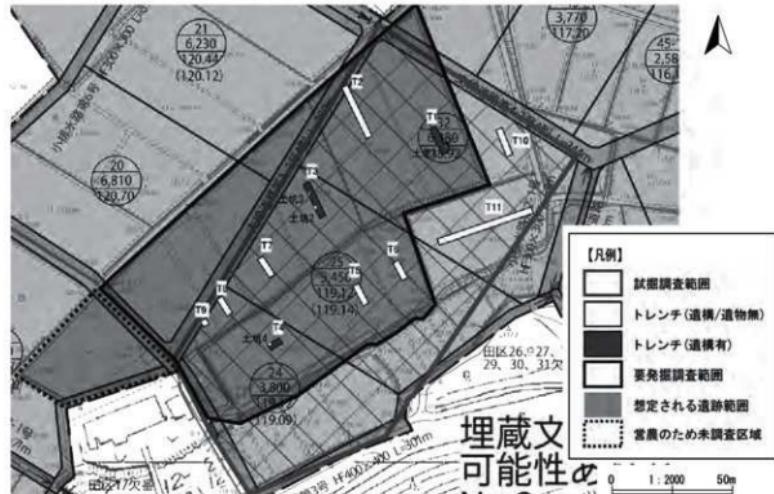
【可能性あり17】 金ヶ崎町役場から西に約5.4km、永沢川左岸の段丘線に位置する。標高は107~112mである。遺構・遺物なし。

【可能性あり18】 金ヶ崎町役場から南西へ約5.5kmに位置し、永沢川左岸の、北東～南西方向に半島状にのびる微高地上にある。現況は水田で、標高は91~93mである。確認された遺構は、T 2で110cm×80cm以上の円形状の土坑を1基検出した。埋土は黒褐色土である。T26では縄文土器片を、T38では縄文土器片が比較的多く出土した。遺物包含層とみられ、周辺部に堅穴建物跡等の遺構が確認される可能性がある。なお、田区45-6、56-2は田区56-1、37での調査結果から包蔵地が広がることが推測されたことから試掘調査は省略した。遺跡登録は調整中である。

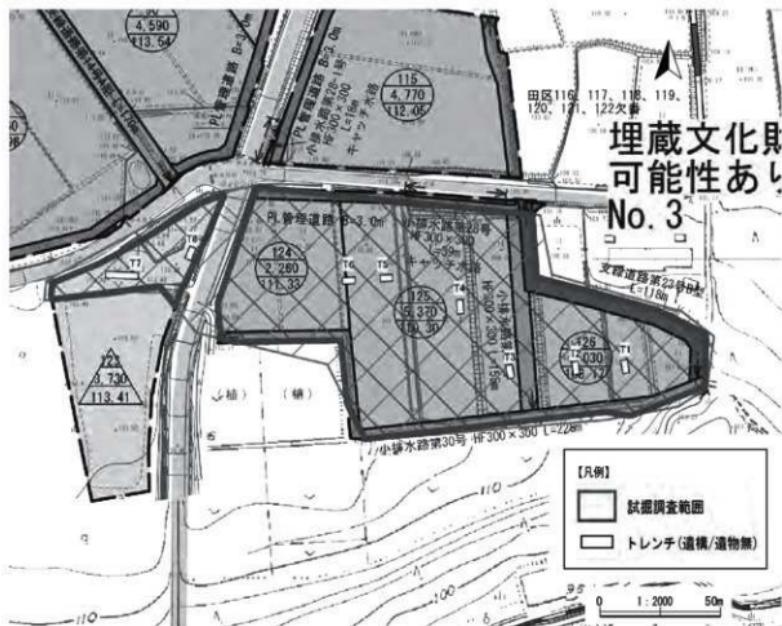
【長坂後遺跡】 金ヶ崎町役場から南西に約4.7km、永沢川及びその支流により形成された左岸の南向きの緩斜面に位置する。標高は83~87mである。T21で黒褐色土の落ち込みを確認した。平面規模は長軸約3.5m以上、短軸2m以上で、方形のプランの古代の堅穴建物跡と推測する。



第55図 長坂後遺跡ほか位置図



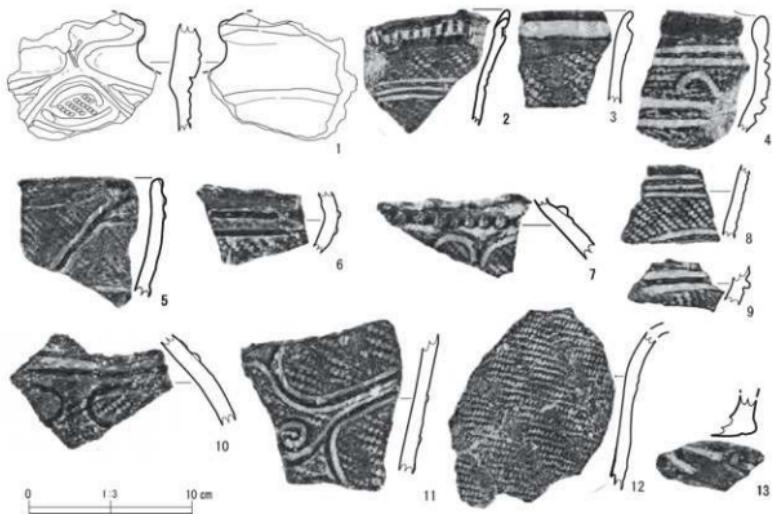
第56図 可能性あり16調査位置図



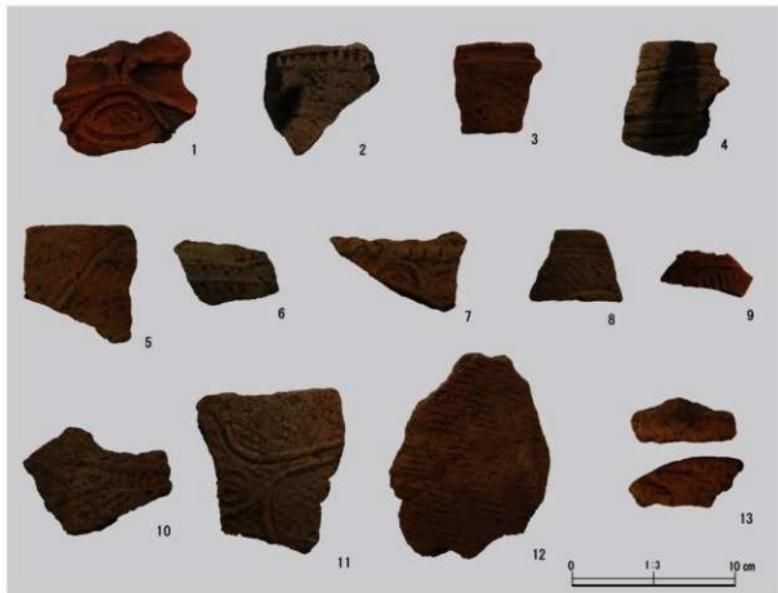
第57図 可能性あり17調査位置図



第58図 可能性あり18調査位置図



第59図 可能性あり18出土遺物図

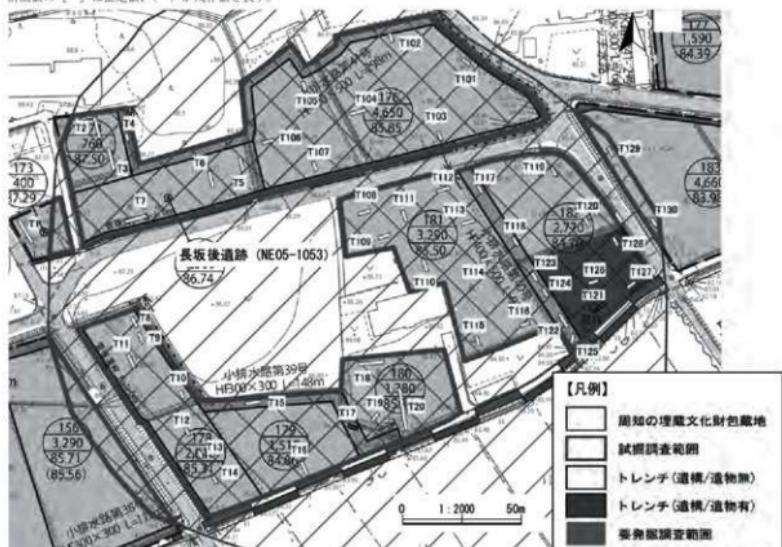


写真図版4 可能性あり18出土遺物

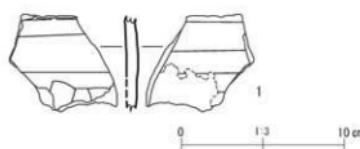
第6表 可能性あり18出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値(cm・g)				特徴
						口径 幅	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T38	—	縄文土器	深鉢	口縁	—	—	—	—	貼付文、沈線、RL横 前一中期か
2	T38	—	縄文土器	深鉢	口縁	—	—	—	—	貼付文、刻文、沈線、RL縦 前一中期か
3	T38	—	縄文土器	深鉢	口縁	—	—	—	—	LR縦 前一中期か
4	T38	—	縄文土器	深鉢	口縁	—	—	—	—	北崩、LRL斜、縦 前一中期か
5	T38	—	縄文土器	深鉢	口縁	—	—	—	—	貼付文、沈線、RL横 前一中期か
6	T38	—	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	貼付文、RL横 前一中期か
7	T38	—	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	貼付文、刻み文、沈線、RL横 前一中期か
8	T38	—	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	沈線、LR縦 前一中期か
9	T38	Ⅱa層	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	北崩、LR縦 前一中期か
10	T38	—	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	貼付文、LR横 前一中期か
11	T38	—	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	北崩、LR斜、赤色顔料?付着 前一中期か
12	T26	Ⅲ層	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	LR縦 前一中期か
13	T38	—	縄文土器	深鉢	底部	—	—	—	—	側面張 前一中期か

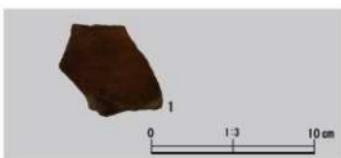
計測値の〔 〕は推定値。()が残存値を表す。



第60図 長坂後遺跡調査位置図



第61図 長坂後遺跡出土遺物図



写真図版5 長坂後遺跡出土遺物

第7表 長坂後遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値(cm・g)				特徴
						口径 幅	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T121 SI	埋土	土器	甕	体部	—	—	—	—	内外面剥離ナメ

計測値の〔 〕は推定値。()が残存値を表す。

22 経営体育成基盤整備事業 鴨沢地区（奥州市）

七水口遺跡(ME78-2103)（慎重工事）

にちょうどめでたす

二丁目館遺跡(ME78-2029)（慎重工事）

かもしかわ

鴨沢遺跡(ME78-2155)（慎重工事）

可能性あり1～4・6・9・10～12（工事着手可）

可能性あり14（発掘調査）

奥州市役所江刺総合支所の北東7.5km付近に位置し、主に広瀬川両岸の河岸段丘に立地している。現況は主に水田及び休耕田であり、標高80～110mに取まる階段状の水田等である。

【七水口遺跡及び可能性あり1～4】

可能性あり1では上位段丘平坦面にトレンチを設定した。高位面では耕作土下層に地山粘土層、低位面では盛土層や旧水田層が認められた。

可能性あり2では現況から西半部は沢跡と判断できることから、東半部のみにトレンチを設定した。全体的に高位面は削平が行われ、低位面は盛土等が施されたことにより、現況の段々の水田が形成されたと推測する。

範囲が重複している七水口遺跡と可能性あり3には、T9を設定した。ここでは耕作土下層に灰白色の火山灰層が厚く堆積しており、火山灰層は固く縮まりがあるが水性堆積であり、両側の高位面から流れ込んだことが推測された。

七水口遺跡は現況から遺跡本体は林で開まれた民家周辺と考えられる。可能性あり4は沢地形と考えられる。県道沿いの平場と沢跡中央にトレンチを設定した。T10では層厚40cm前後の盛土層と旧水田層が認められ、その下層は疊混じりの厚い盛土層となっていた。T11では沢跡を示す自然堆積土層が認められ、堆積土には灰白色火山灰の中～大ブロックが含まれていた。いずれも遺構・遺物なし。
【二丁目館遺跡及び可能性あり6・9】

中世城館とされる二丁目館遺跡の本体は一段高い平場の民家周辺と考えられる。調査地は遺跡西端であり、谷地形であるが堀跡等は想定できないことから、試掘トレンチは設定しなかった。

可能性あり6は二丁目館遺跡と連続する谷筋ではあるが、中位段丘縁辺部の可能性が考えられたが、盛土であった。いずれも遺構・遺物なし。

可能性あり9の範囲は、広瀬川の堤防付近の水田と民家周辺の畑地である。東端部の休耕田に設定したT1では、耕作土下層に40cm以上の盛土層がみられた。一段高い水田のT2・3では、耕作土下層は地山面となっており、本来は高低差のある地形であったと考えられる。一段低い水田に設定したT4でも40cm前後の盛土がみられた。

【鴨沢遺跡及び可能性あり10～12・14】

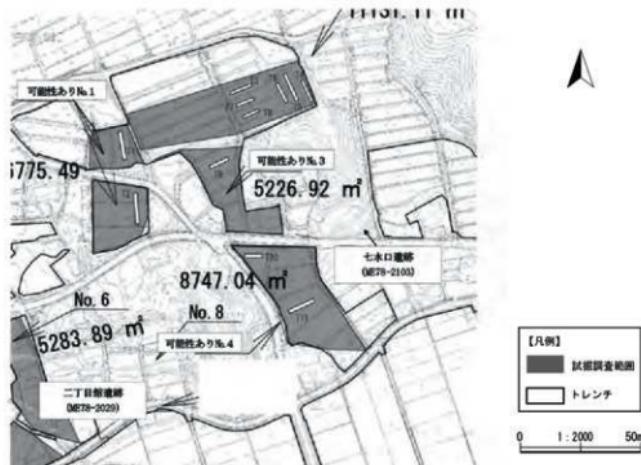
可能性あり10は、広瀬川の後背湿地で盛土が厚い。遺構・遺物なし。可能性あり11は南から北に向かう渓地形であり、厚い盛土と耕作土直下の礫層を確認した。遺構・遺物なし。

可能性あり12は鴨沢遺跡で、重機の進入が困難であり未調査であるが、湿田であるため埋蔵文化財が所在する可能性は少ないと判断した。

可能性あり14では、西側のやや高い場所にトレンチを設定したT21の地表面下65cmで土師器壺底部破片（平安時代）が出土した。周辺に遺構が存在する可能性が高い。後日、鴨沢Ⅱ遺跡として遺跡登録した。



第62図 二丁目館遺跡ほか位置図



第63図 七木口遺跡及び可能性あり1～4調査位置図



第64図 二丁目駅跡及び可能性あり6・9調査位置図



第65図 鶴沢遺跡及び可能性あり10~12・14調査位置図

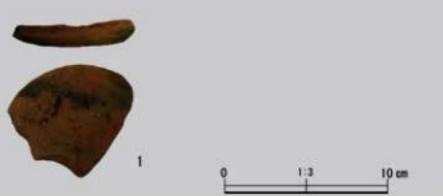


第66図 可能性あり14出土遺物図

第8表 可能性あり14出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特 徴
						口径 幅	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T21	-65cm	土師器	壺	底部	-	-	(8.8)	-	内外面ナメ、底部斜削切り痕

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。



写真図版6 可能性あり14出土遺物

23 農業農村整備事業計画調査（高野・似田貝地区）

(遠野市)

じまにたがい

下似田貝遺跡(MF35-2363)及び隣接地**石田遺跡(MF35-2330)及び隣接地**（共に慎重工事）

調査地は、遠野市役所から北東に3.8~4.0km、西流する小鳥瀬川とその支流となる小河川に挟まれた微高地上に立地し、標高は275~280mである。

調査区の大部分において、昭和40年代前後の圃場整備によるものと思われる地形改変の痕跡が確認された。遺構・遺物なし。

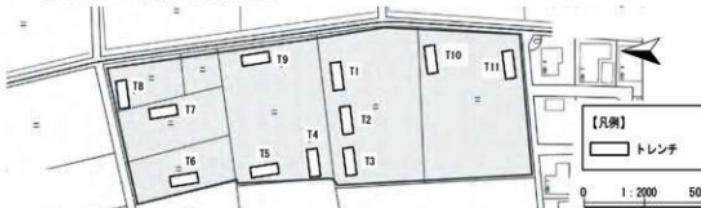


第68図 下似田貝遺跡及び隣接地調査位置図

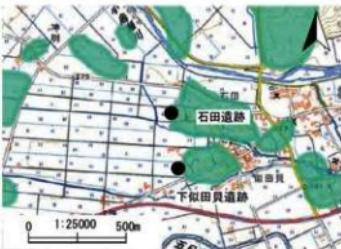
24 経営体育成基盤整備事業（奥州市）

可能性あり2（工事着手可）

調査地は、奥州市役所から南東に約4km、北上川右岸に形成された低位河岸段丘上に位置する。現況は水田で標高は約32mである。調査の結果、水田耕作土以下は、褐色の砂を含む層であり、全体的に柔らかい砂質土が堆積していることが判明した。また、同様の砂質土が交互に堆積している箇所や、川砂や礫を含む箇所もあり、河川の影響を大きく受けていると考えられる。遺構・遺物なし。



第71図 可能性あり2調査位置図



第67図 下似田貝遺跡ほか位置図



第69図 石田遺跡及び隣接地調査位置図



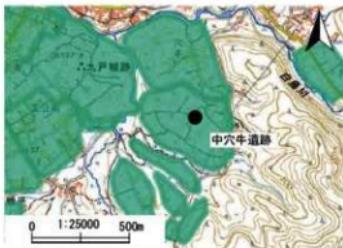
第70図 可能性あり2位置図

25 畑地帯総合整備事業（担い手支援型）

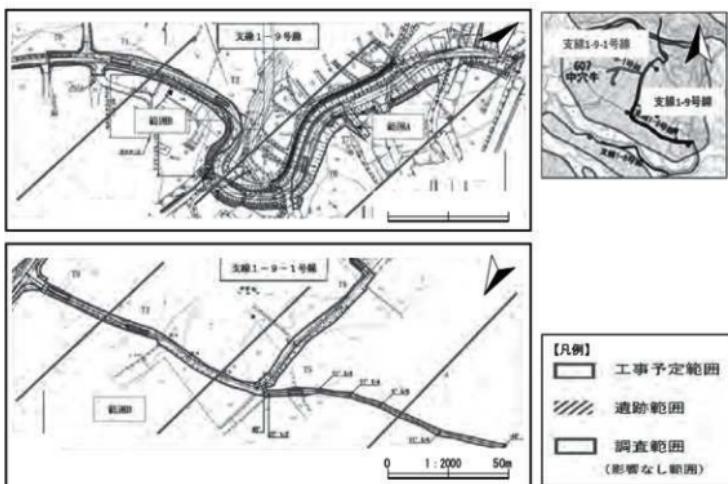
穴牛・村松・谷地地区（二戸市）

なかあらうし
中穴牛遺跡(JF00-0079)（慎重工事）

事業予定地は、二戸市役所の南東方向約0.9kmに位置する。馬淵川により形成された河岸段丘上にあたる。標高は140m前後である。T1のⅦ層直上付近で径約25cmの柱穴跡1基検出した。比較的プランが明瞭で埋土に軽石粒の混入がなく縮まりが非常にわるく、近現代のものと判断した。他のトレンチでは遺構・遺物なし。



第72図 中穴牛遺跡位置図



第73図 中穴牛遺跡調査位置図

26 農業農村整備事業調査（農地整備事業）

大興寺地区（花巻市）

とうこうじだい
富沢館跡(LE96-0055)（発掘調査）

遺跡は、花巻市石鳥谷総合支所の西方約2.7kmに位置し、葛丸川右岸の河岸段丘縁辺に立地している。標高は115~120mを測り、段丘面と葛丸川とは10m程の比高がある。『岩手県中世城館跡分布調査報告書』では、三郭以上からなる連郭式の城館跡で、幅10~18mの堀が東西に3本、南北に2本が認められること、規模は約200×200mで館主は富沢氏と考えられることが



第74図 富沢館跡位置図

報告されている。館跡を示す要素として北側には富沢稻荷神社が鎮座し、館・掘子田等の地名が残っている。T19・20では、堀跡の可能性のある溝跡（SD 1）が確認され、T21でもその延長が確認できた。SD 1 の幅はT19・20で約1.4~1.7m、T21では約10.3mである。SD 1 から約80m離れたT22・23でも、幅2.5~5 m以上の規模の大きな溝跡（SD 2）が確認された。埋土の状況も共通することから、SD 1 とほぼ並行する同時期の堀跡と考えられる。また、T24でも幅約60cm、長さ18m以上の溝跡が検出された（SD 3）。時期・性格ともに不明である。SD 1・2については、昭和37（1962）年の航空写真が示す堀跡の位置と一致することから、富沢館跡の郭あるいは館の内と外を区画する堀跡の可能性が高い。近世陶磁器、土器、石器が出土した。



第75図 富沢館跡調査位置図

27 経営体育成基盤整備事業 小山東地区（奥州市）

なかじま 中島遺跡(NE26-2098)隣接地 (工事着手可)

調査地は、JR 東北本線陸中折居駅の北西約3.1kmの位置にある。現況は水田で標高は81m前後である。調査区の南側がやや低くなってしまっており、東から西に流れた旧河道と推定される。多くのトレンチで黄灰色～黄褐色の地山粘土まで削り込み、低い場所ではその上に盛土して水田を造成している。より高い位置にある調査区北隣の民家付近は、

遺構・遺物が検出できる可能性がある。遺構・遺物なし。



第76図 中島遺跡隣接位置図



第77図 中島遺跡隣接地調査位置図

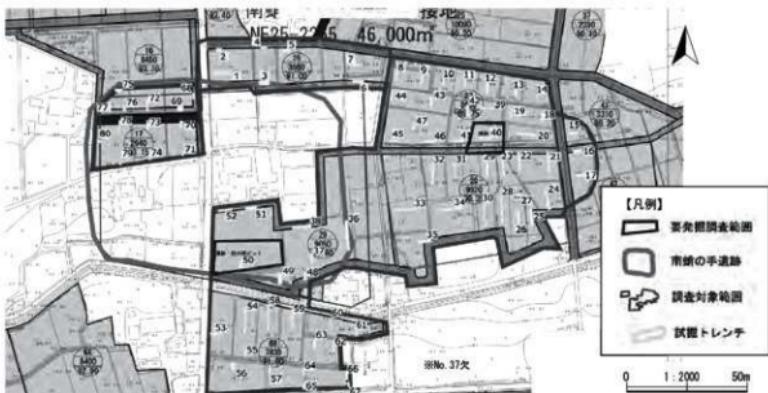
(奥州市)

みなみたこので
南蛸の手遺跡(NE25-2265)及び隣接地(発掘調査)

調査地は、JR 東北本線陸中折居駅の北西約4.6kmの位置にある。現況は水田で標高は90m前後である。調査区の北と南側の標高がやや低く、中央部が比較的高い。北側の T 1~14 と南側の T 53~67 は現在も水田で、盛土して水田を造成しており、地山はグライ化している部分も多かった。比較的高い東西に延びる中央部の T 40 で溝跡、T 50 で溝跡・ピットを検出した。T 40 は現地表面下 28cm、T 50 では 35cm で検出した。T 50 の溝跡からは土器器が出土しており、奈良~平安時代の遺構と考えられる。他については耕作土の直下が地山となっている箇所が多く、水田造成の際に大きく削平されている。



第78図 南蛸の手遺跡位置図



第79図 南蛸の手遺跡及び隣接地調査位置図



第80図 南蛸の手遺跡及び隣接地出土遺物図



写真図版 7 南蛸の手遺跡及び隣接地出土遺物

第9表 南蛸の手遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土場所	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
						幅	横	厚さ		
1	T31	Ⅲ層	土器器	环	体部	—	—	—	—	内外面回転ナデ。内面黒色処理
2	T31	Ⅲ層	須恵器	甕	体部	—	—	—	—	内面ナデ、外面ハケメ

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。

29 一般国道282号一本木バイパス道路改良工事

(滝沢市)

砂込Ⅱ遺跡(KE66-2039)(工事立会)

調査地は、滝沢市役所から北北東に約10km、緩やかな起伏のある丘陵地の平坦部である。標高は約253mで現況は原野である。調査の結果、対象地の南側は、大規模な盛土工事によって形成された平場であることが判明した。遺跡南端から続く斜面地までは、自然堆積層が残存しており、トレンチ1で長軸方向約3m、短軸方向約0.6mの陥穴状遺構1基を確認した。その他のトレンチは遺構・遺物なし。

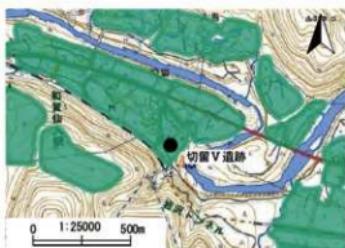


第81図 砂込Ⅱ遺跡位置図

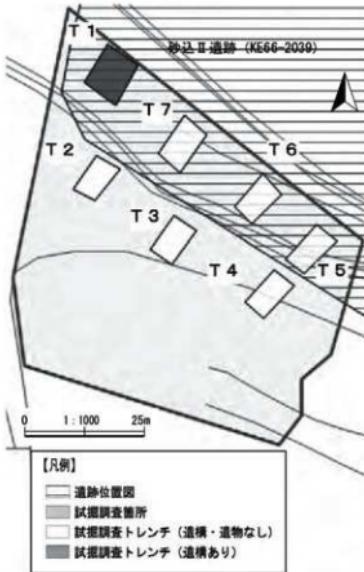
30 仙人発電所仙風荘新築工事(北上市)

切留V遺跡(ME51-2324)(慎重工事)

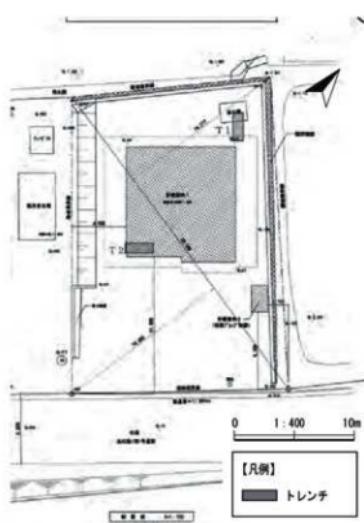
事業予定地は、JR北上線和賀仙人駅の東南東約600mに位置し、大きく屈曲する和賀川右岸の段丘上に立地する。標高は150m前後で背後の山地から続く緩斜面となっている。現況は仙人発電所関係の敷地であり、仙風荘新築予定地には既に盛土がなされていた。盛土層は全体として3m以上の層厚があった。盛土下層は旧表土の暗褐色土層が30cm程あり、その下層は褐色を呈する地山粘土面となっていた。遺構・遺物なし。



第83図 切留V遺跡位置図



第82図 砂込Ⅱ遺跡調査位置図



第84図 切留V遺跡調査位置図

31 経営体育成基盤整備事業 玉里中堰地区（奥州市）

可能性あり1～3・5（工事着手可）

可能性あり4・6（発掘調査）

奥州市役所江刺総合支所の北東6km付近に位置し、人首川左岸の低位段丘縁辺付近に立地している。

【可能性あり1】

水田造成工事の際に大きな地形改変を受けていた。

遺構・遺物なし。

【可能性あり2】

遺構・遺物なし。

【可能性あり3】

現況は微高地を有する緩斜面であったが、開田時に高位面は削平されていること、低位面は段丘形成後に自然流路の影響を受けていることが明らかとなった。遺構・遺物なし。

【可能性あり4】

段丘崖付近に設定したT 1からは、耕作土下層の地山面で、19基の柱穴状土坑が検出された。柱穴群はトレンチ西半部を中心としており、明確な掘方を有する柱穴も確認できた。掘方を有する柱穴は、径20～25cmの柱痕跡と埋土に地山ブロックを含む径60～80cmの掘方からなるもので、トレンチ内で7基ほど確認できた。柱穴同士の切り合いから見て2～3回の建て替えが想定できる。出土遺物がないので年代は不明であるが、遺物の少ない時期である平安後期から近世前半のいずれかの時期の可能性が考えられる。当トレンチ東側ではL字形の柱穴列が確認された。径20cm前後で柱間は50cm程度であった。西側の建物に付属する何らかの施設の可能性がある。T 2においても、同様の地山面で幅40cm前後の南北方向の溝跡や、60×40cm程の楕円形の土坑、弧状に並ぶ柱穴列等が確認された。柱痕跡等の状況からT 1と同様の時期と考えられる。一方、T 3では、西半部で耕作土下層に地山面がみられ、東半部では暗褐色土及び黒褐色粘質土層が確認されたことから、開田の際に構築された平場であることが分かった。後日、玉里中上野I遺跡として遺跡登録した。

【可能性あり5】

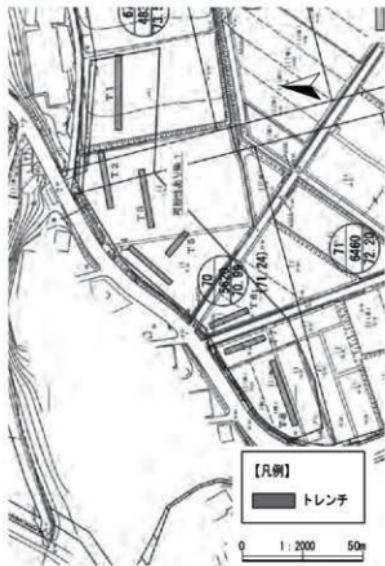
現況では東側が高位の水田となっているが、本来の地形は西側が段丘崖からの斜面地であり、北と東に向かって緩やかに傾斜する地形であったことが考えられる。遺構・遺物なし。

【可能性あり6】

T 1では、トレンチ東側は耕作土直下が地山面となっていたが、中央から西側は黒褐色土が認められた。T 2・3では、T 1西側と同じ様相が確認された。調査地南側のT 4・5では、黒褐色土は認められず、耕作土下層が暗灰色～黄褐色の地山面となっていた。T 6でも耕作土下層は概ね地山面となっていたが、トレンチ南側の地山面（IV層上面）で土坑1基を確認した。平面は楕円形で長軸120cm×短軸100cmを測り、埋土は暗褐色粘土質シルトで砂を少量含むものである。検出面及び周辺からは遺物は出土していない。T 6の西側、一段低い水田に設定したT 7では、耕作土下層に旧水田層が確認されたが、その下層は黄褐色の地山面となっていた。調査地北西端、段丘崖付近の畑地に設定したT 8では、耕作土～黒褐色土層の下層は砾を含む砂質土層となっていた。黒褐色土層は南側で層厚を増す傾向がみられたが、地山面は同様の砂質土層であった。民家付近に設定したT 9では、耕作土下層の黒褐色土層が50cm前後と厚く、その南側のT 10でも同様の様相であった。後日、玉里中上野II遺跡として登録した。



第85図 可能性あり1～6位置図



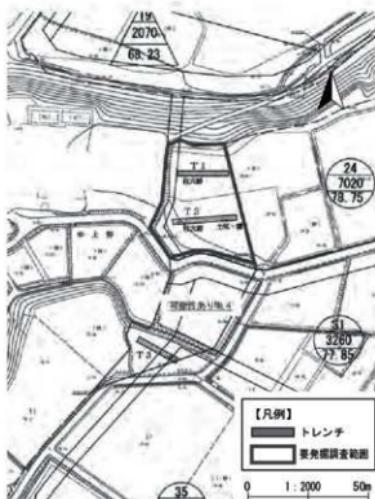
第86図 可能性あり1調査位置図



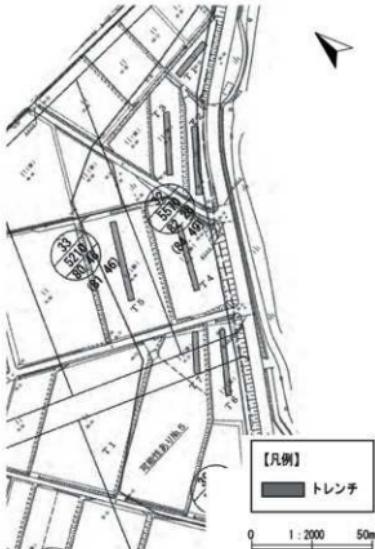
第87図 可能性あり2調査位置図



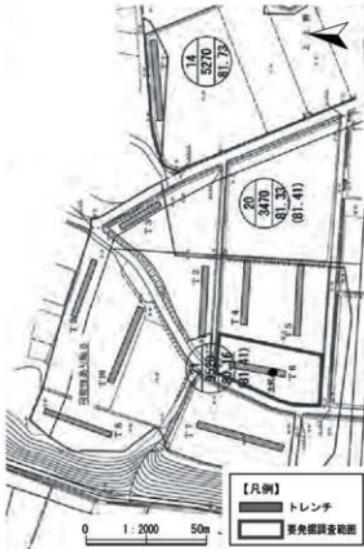
第88図 可能性あり3調査位置図



第89図 可能性あり4調査位置図



第90図 可能性あり5調査位置図



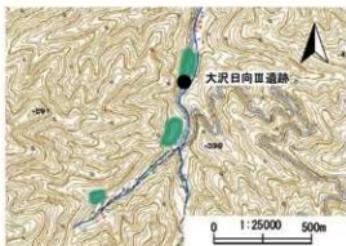
第91図 可能性あり6調査位置図

32 大沢(11)筋ほか大沢地区砂防堰堤工事

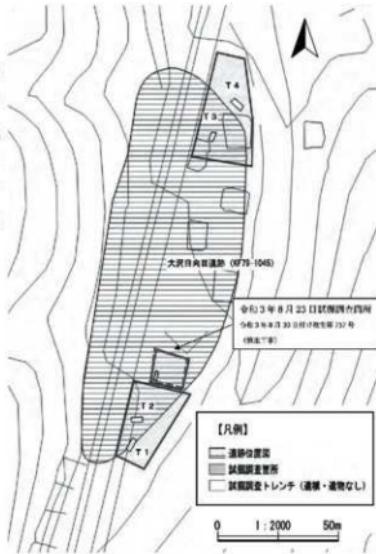
(岩泉町)

大沢日向Ⅲ遺跡(KF79-1045)及び隣接地(慎重工事)

遺跡は、岩泉町役場から南西へ約8km、小本川に合流する大川支流の大沢により浸食された北上高地内の狭小の谷底低地に位置する。現地標高は300～305m前後を測る。調査の結果、すべてのトレンチで疊を含む盛土層が確認され、直下で疊層(基盤層)に到達した。遺構・遺物なし。



第92図 大沢日向Ⅲ遺跡位置図



第93図 大沢日向Ⅲ遺跡調査位置図

33 北上川上流中流部治水対策事業（紫波町）

もとまちかわら
本町川原遺跡(LE67-2144)及び隣接地

(慎重工事)

調査地は、紫波町役場から東南東に約1.6kmの、移転新築した志賀理和氣神社と近接した北上川右岸の緩やかな段丘縁に立地し、標高は95m前後を測る。遺構・遺物なし。遺跡の主体は、志賀理和氣神社より西側の微高地上に分布するものと推測される。



第94図 本町川原遺跡位置図



第95図 本町川原遺跡調査位置図

34 三陸沿岸道路（洋野階上道路）（洋野町）

あらづなじ
荒津内遺跡(IF58-0245)（慎重工事）

調査地は、JR八戸線種市駅の南西約1.3kmに位置し、海水面の変動により形成された海岸段丘（白前段丘）に立地している。標高は60～63m程度現況は低灌木が生い茂る斜面地である。事業予定地は町道に面した法面を含む斜面地で、安全面を考慮し、法面は調査対象としなかった。斜面地は狭小な範囲であったことから、幅約60cm・長さ約8mのトレンチを設定し人力で表土等の掘削を行った。遺構・遺物なし。



第96図 荒津内遺跡位置図

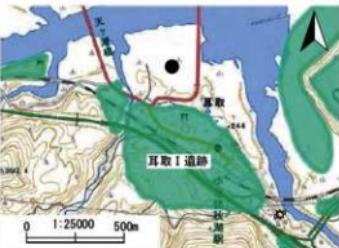


第97図 荒津内遺跡調査位置図

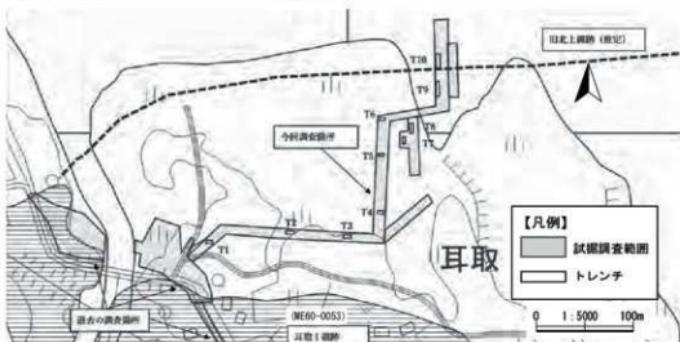
35 災害復旧事業（西和賀町）

耳取 I 遺跡(ME60-0053)隣接地 (工事着手可)

事業地は、西和賀町役場湯田庁舎の東南東約5kmに位置し、錦秋湖と南本内川の合流付近の河岸段丘に立地している。旧北上線跡地周辺の微高地について掘削工事が予定されていることから実施した。遺構・遺物なし。過去の作業ヤードによる造成と水の影響による浸食で自然堆積は残存しないものと考えられる。旧北上線の廃線跡周辺微高地に生活の痕跡が想定されたが、薄い表土以外は礫層が続くことが判明した。



第98図 耳取 I 遺跡隣接位置図



第99図 耳取 I 遺跡隣接地調査位置図

36 北上市北部産業用地整備事業（北上市）

岡田遺跡(ME45-1390)（発掘調査）

調査地は、和賀川北岸の村崎野中位段丘に立地しており、遺跡北端は東流する大堰川により緩やかな沢状の地形を呈している。現況は山林及び牧草地等であるが、東側は製紙工場関連施設及び宅地の痕跡が一部残っていた。調査対象地が広範囲であるため、市道を挟んで東地区・西地区とし、全体で102本の試掘トレンチを設定した。調査の結果、30本のトレンチから各種遺構が確認された。竪穴建物跡は削平が著しく、遺構の一部あるいは床面のみを確認しているに過ぎない。中央に炉をもつ円形の住居跡であり、炉跡付近から縄文土器片が出土していることから、縄文時代の住居跡と考えられる。焼土ブロックや柱穴状土坑も、縄文時代の住居跡に関連するものが含まれると考えられる。陥し穴状遺構は、平面形が溝状及び円形のものであり、東地区全域で確認されている。土坑としたものの中にも陥し穴の可能性があるものがある。土坑等は主に縄文時代の遺構と推測されるが、近世以降の遺構が含まれる可能性がある。西地区では、北側沢跡付近の自然層が認められる箇所で土坑1基が確認されたが、同様の地形は西側に続いており、複数の土坑や陥し穴等が所在する可能性がある。以上、縄文時代において狩り場として長く利用されただけでなく、縄文時代の集落が営まれた時期があったと考えられる。



第100図 岡田遺跡位置図



第101図 岡田遺跡調査位置図



写真図版 8 岡田遺跡出土遺物

第10表 岡田遺跡出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm · g)				特 徴	
						口径	器高	底部径	重量		
						幅	横	厚さ			
1	B10南側SI	床面付近	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	RL傾	

計測値の〔 〕は推定値、() が残存値を表す。

37 (仮称) 花南地区産業団地整備事業 (花巻市)

山の神 II 遺跡 (ME36-2011) (発掘調査)

事業予定地は、花巻市役所から南南西に約2.7km、北上川右岸の中位段丘面に位置する。標高は約90m～92mである。地点が複数あるため便宜的に4区に分けた。

【1区】

トレチを10本設定した。土坑3基を検出した。T1、T2では円形で直径1～1.2m、埋土は黒褐色である。T8では楕円形状で、長軸1m、短軸0.8mである。遺物はなし。

【2区】

トレチを40本設定した。T5・14で土坑2基と1基、T8・25でそれぞれ陥し穴状遺構1基検出した。陥し穴状遺構は円形状と溝状のものがある。埋土は主に黒褐色で、いずれも遺物は出土していない。

【3区】

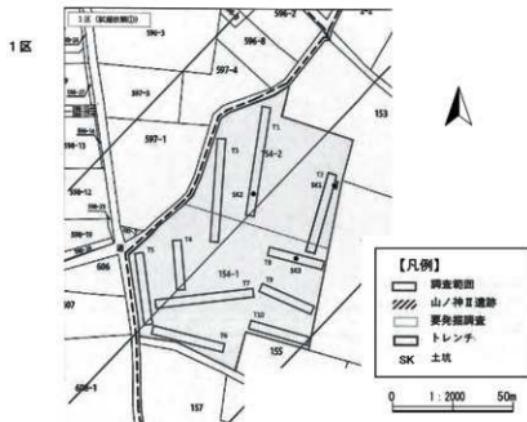
トレチは30本設定した。T8で柱穴状土坑2基、T13で陥し穴状遺構1基、T25で土坑1基、T28で土坑1基と陥し穴状遺構1基を検出した。柱穴状土坑は直径約60cmで約2.3mの柱間である。T13で陥し穴状遺構は長軸約3.5m、幅約40cmである。埋土は黒褐色と暗褐色で、いずれも遺物は出土していない。

【4区】

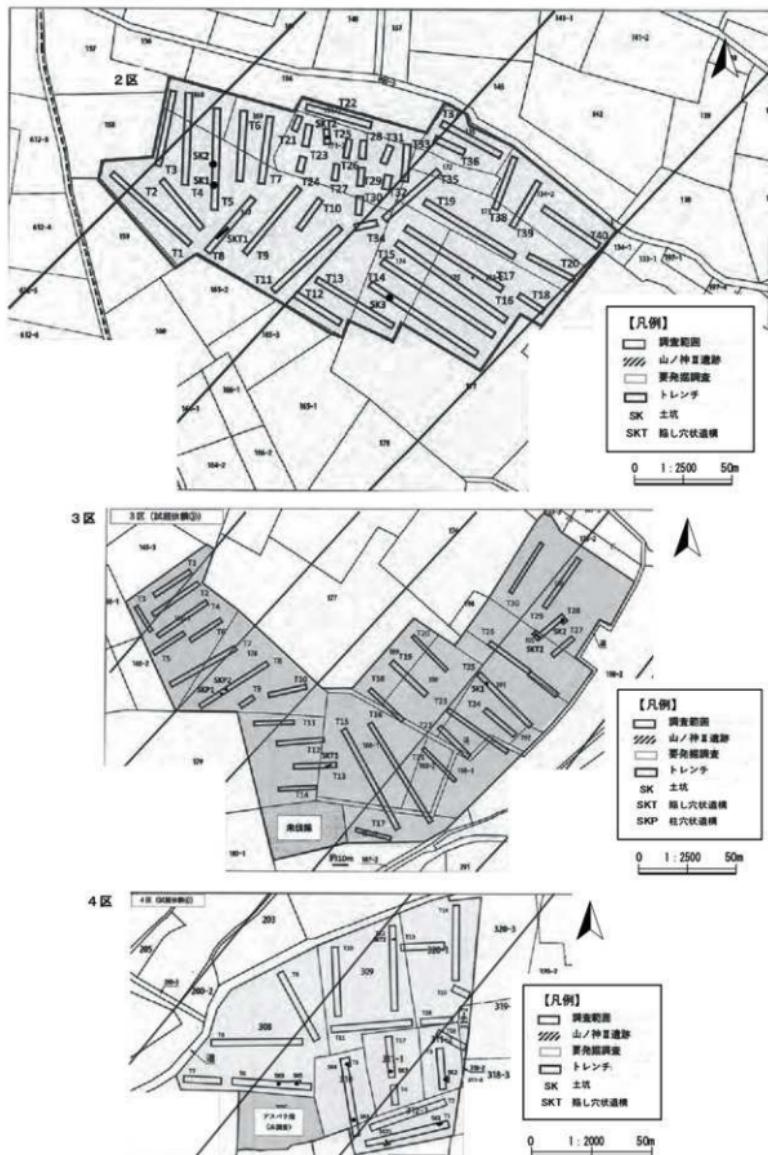
トレチを18本設定し土坑7基、陥し穴状遺構2基を検出した。土坑は直径0.8～1.4mで、埋土は黒褐色とTo-cu（十和田中振火山灰）である。陥し穴状遺構は溝状で幅50cm、埋土は黒褐色である。いずれも遺物は出土していない。



第103図 山の神 II 遺跡位置図



第104図 山の神 II 遺跡調査位置図(1)



第105図 山の神Ⅱ遺跡調査位置図(2)

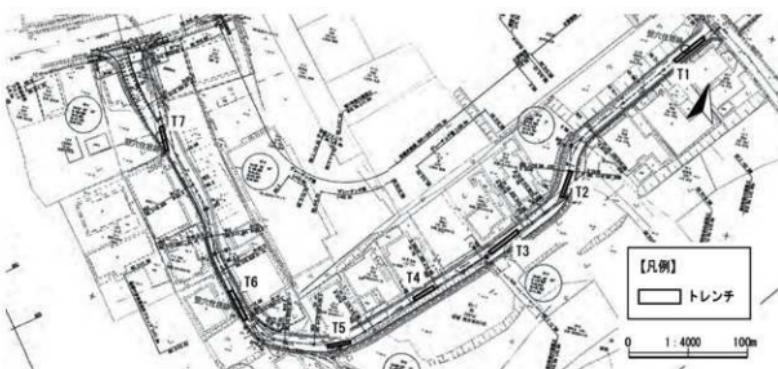
38 町道三本松7号道路整備事業（岩泉町）

もりのこし
森の越遺跡(KG50-1375) (発掘調査)

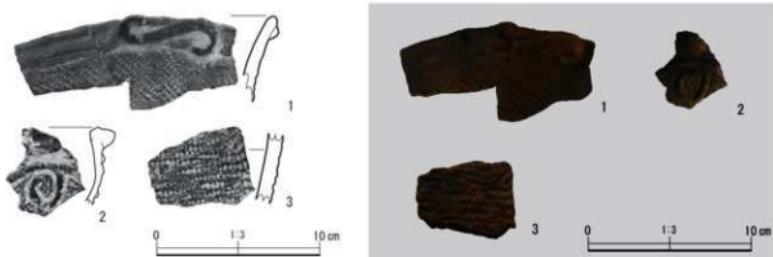
当遺跡は、小本川とその支流である清水川が形成した河岸段丘に立地している。T 1は地山面で円形の堅穴住居跡のプランを確認した。トレンチ内だけで260cm程あり、全体径は400cm前後になると考えられる。国道455号に合流する南東・北西道路に設定したT 6・7では、縄文時代の堅穴住居跡を確認した。時期は縄文時代中期中葉頃と考えられる。地表面からの深度はT 1で-100cm、T 6で-70cm、T 7で-70cmである。



第106図 森の越遺跡位置図



第107図 森の越遺跡調査位置図



第108図 森の越遺跡出土遺物図

写真図版9 森の越遺跡出土遺物

第11表 森の越遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 幅	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T6 SI	埋土	縄文土器	深鉢	口縁	-	-	-	-	貼付文、LR縦 中期中葉
2	T6 SI	埋土	縄文土器	深鉢	口縁	-	-	-	-	貼付文、沈殿 地文L 中期中葉
3	T7 SI (石圓印付近)	埋土	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR斜 中期中葉

計測値の〔 〕は推定値、() が残存値を表す。

II 工事立会

件数は15件で、多くは工事による遺跡への影響は認められなかった。遺構が確認されたNo.15は記録保存の措置を行った。

第12表 工事立会一覧表

No.	調査項目	事業名	事業者	道路名	所在地	結果
1	令和3年5月14日	相模中央農業水利事業 上原支線改修工事	東北農政局 相模中央農業水利事業所長	相模田Ⅰ遺跡 (ME44-0233)	花巻市中長岡 地内	影響なし
2	令和3年6月15日	長内沢林道修繕	林野庁東北森林管理局 三陟北部森林管理署長	丸山Ⅰ遺跡 (LG74-1038)	下閉伊郡山田町大字森間根 字東山田有林9林遺は小遺	影響なし
3	令和3年7月5日	地質監査箇事業主要地方河川沿岸構手 確中央通地区施設更新(その1) 工事	盛岡広域振興局土木部	盛岡外曲輪遺跡 (LE16-)	盛岡市中央通地内	影響なし
4	令和3年7月16日	森林基幹道路橋梁改良工事	沿岸広域振興局農林部 宮古森林振興センター林務官長	松橋ヒメガクラ沢遺跡 (KF49-2082)	下閉伊郡泉町二井石字岡 野地内	影響なし
5	令和3年8月17日	東北自動車道 安代IC雪水施設改修工事	東日本高速道路(株)東北支社 盛岡管理事務所長	後所在所遺跡 (LE85-0304)	紫波郡紫波町片芝字御在所 71 (紫波SA下り線)	影響なし
6	令和3年10月22日	経営体育成私整備事業 奥沢・中央地区(中平工区)	県北広域振興局 農政部 農村整備室長	平清水Ⅱ遺跡 (JG60-0224)	九戸郡野田村大字野田第22 地割 地内	影響なし
7	令和3年11月 8日、12月16日	通常移築事業	沿岸広域振興局土木部 宮古土木センター所長	高浜Ⅱ今ト側遺跡 (LG44-1013)	宮古市高浜 地内	影響なし
8	令和3年11月9日	北日詫交差点改工工事	国土交通省東北地方整備局 岩手河川道事務所 盛岡圏維持出張所長	北日詫東ノ崎Ⅱ遺跡 (LE77-0069)	紫波郡紫波町北日詫字大日 東前	影響なし
9	令和3年11月12日	岩手山麓農業水利事業南部主幹線用 木路(その15)工事	東北農政局岩手山麓農業水利 事業所	大畑遺跡 (KE95-1054) 清水沢遺跡 (KE95-1045)	流沢市鷹利地内	影響なし
10	令和3年11月16日	黒川ダム建設事務所造成地(形状復 帰)工事	盛岡広域振興局土木部長	沢田遺跡 (LE17-2230)	盛岡市東中野字沢田94-1, 94-2地内	影響なし
11	令和3年12月10日	国分林治山事業	林野庁東北森林管理局 岩手南嶺森林管理署長	安倍船跡 (NE24-0043)	把沢郡金ヶ崎町水永字永徳 山因有林地167り林小遺	影響なし
12	令和3年12月17日	岩手山麓農業水利事業	東北農政局 岩手山麓農業水利事業所長	大畑遺跡 (KE95-1054)	流沢市鷹利地内	影響なし
13	令和3年12月27日	岩手山麓農業水利事業	東北農政局 岩手山麓農業水利事業所長	湯舟沢XV遺跡 (KE85-0390)	流沢市湯舟沢地内	影響なし
14	令和4年1月20日	経営体育成私整備事業 奥沢・中平地区(中平工区)	県北広域振興局 農政部 農村整備室長	平清水Ⅰ遺跡 (JG60-0241)- 日遺跡 (JG60-0224)	九戸郡野田村大字野田第22 地割 地内	影響なし
15	令和4年 2月14日-17日	農地整備事業(経営体育成私) 足山・ 大穴森地(区)	盛岡広域振興局農務部農村整 備室長	塙Ⅱ遺跡 (LE67-1260)	紫波郡紫波町大穴森地内	聖六遺跡跡1種、 陽山穴式造積1系、 溝状遺跡1系、 柱穴10基

15 農地整備事業（経営体育成型）星山・犬吠森地区

(紫波町)

境Ⅱ遺跡(LE67-1260)

調査地は、JR紫波中央駅から東南東に約2.2km、北上川左岸の自然堤防に所在する。現地標高は100~110mで現況は水田、休耕地である。今回の事業は、令和3年10月に当課で行った試掘調査において遺構・遺物が確認され新規遺跡となった箇所で行われるパイプライン埋設・排水路工事によるもので、掘削範囲が狭小であることから遺跡内3か所について立会調査を実施したものである。

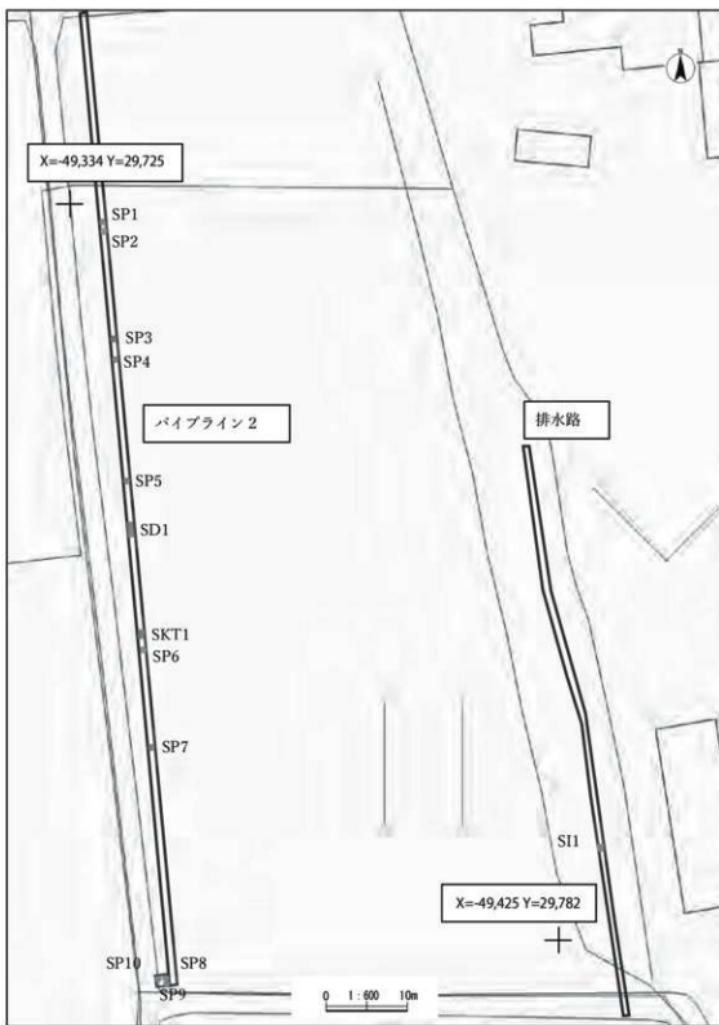
今回の調査は、2本のパイプライン（以下、PL 1～2）と排水路について、試掘調査時の遺構検出レベルを参照し重機で全面を掘り下げ確認を行った。結果、PL 2ではⅡ層・Ⅲ層から柱穴10基、溝跡1条、陥し穴状遺構1基が確認された。遺物が出土していないため時代の特定はできないが、前回試掘調査時の近接トレンチからは古代の土器器片が出土していることから古代の可能性がある。排水路ではⅡ層・Ⅲ層から隅丸方形の堅穴建物跡東端が確認され埋土から須恵器片が出土しており、平安時代と考えられる。PL 1からは遺構・遺物は確認されなかった。記録保存調査を実施し立会調査を終了した。なお、調査時は荒天のため、記録は止むを得ず遺構平面形のみとなった。



第109図 境Ⅱ遺跡位置図



第110図 境Ⅱ遺跡調査位置図



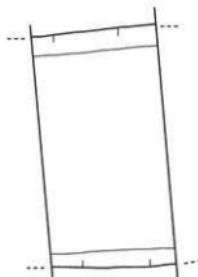
第111図 境II遺跡遺構配置図

遺構平面図

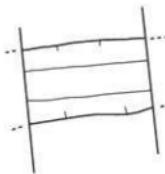
竪穴建物跡 (SI1)



溝 (SD1)



陥し穴状遺構 (SKT1)



柱穴 (SP)



SP1



SP2



SP3



SP4



SP5



SP6



SP7



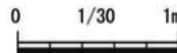
SP8



SP9



SP10



第112図 境II遺跡遺構実測図

【SI 1】

事業地の東側にあたる。竪穴建物跡の東側一部の検出にとどまる。方形を基調とする不整形を呈すると推定される。大部分が調査区外のため規模は推定できない。上部が造成されたため残存する壁高は約0.1mであり、埋土は黒褐色の硬い粘土である。柱穴や炉などの付属施設は見つかっていない。同一個体と想定される須恵器片が出土しており、平安時代と推定される。

【SD 1】

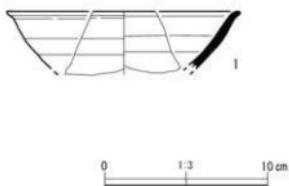
断面形は浅皿状を呈し、方向は西南西～東北東方向で両端は調査区外に延びる。規模は幅1.45mで長さは不明である。埋土は暗褐色シルトの1層で、時期等は不明である。

【SKT 1】

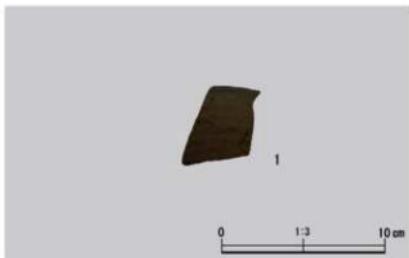
造成によって開口部は大きく削平されている。平面形は西北西～東北東方向に長軸をもつ。規模は開口部径0.8m以上×0.45m、底部は湧水によって確認できず、深さも不明である。断面形は確認できる範囲では逆台形である。遺物が出土していないため、時代の特定は困難である。

第13表 境Ⅱ遺跡柱穴属性表

遺構名	平面形	規模(m)	深さ(m)	備考
SP1	楕円形	0.36×0.25	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP2	円形	0.2×0.2	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP3	楕円形	0.4×0.3	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP4	楕円形	0.2×0.2	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP5	長方形	0.4×0.25	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP6	円形か	0.3×0.3	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP7	円形	0.15×0.15	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP8	円形	0.2×0.2	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP9	円形か	0.2×0.2	0.1	埋土：暗褐色粘土1層
SP10	楕円形	0.2×0.15	0.1	埋土：暗褐色粘土1層



第113図 境Ⅱ遺跡出土遺物図



写真図版10 境Ⅱ遺跡出土遺物

第14表 境Ⅱ遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土場所	層位	種別	器種	部位	計測値(cm・g)				特徴
						口径	器高	底径	重量	
1	SH1	1	須恵器	環	口縁	[144]	—	—	—	内外面回転ナメ 生焼け

計測値の〔 〕は推定値。()が残存値を表す。



PL2 立会風景



SII検出状況



SII完掘状況



SDI検出状況



SD1断面



SD1断面拡大



SD1完掘状況



SKT1・SP6検出状況

写真図版11 境Ⅱ遺跡調査状況(1)



SKT1断面



SKT1完掘



SP1検出状況



SP1完掘状況



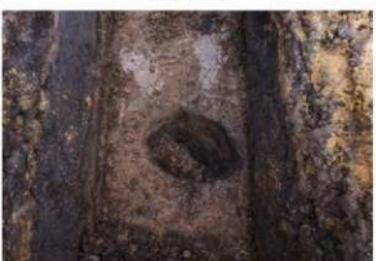
SP2断面



SP2完掘状況



SP3断面



SP3完掘状況

写真図版12 境II遺跡調査状況(2)



SP4検出状況



SP4完掘状況



SP5検出状況



SP5完掘状況



SP6完掘状況



SP7完掘状況



SP8・9・10検出状況



SP8・9・10完掘状況

写真図版13 境II遺跡調査状況(3)



1. 桶田 I 道跡（花巻市）



2. 東山 I 道跡（山田町）



3. 盛岡城外曲輪道跡（盛岡市）



4. 松橋ヒメガ克拉沢道跡（岩泉町）



5. 後在所道路（紫波町）



6・14. 平清水 I・II 道跡（野田村）



7. 高浜 II 今ヶ洞道跡（宮古市）



8. 北日詰東ノ坊 II 道跡（紫波町）

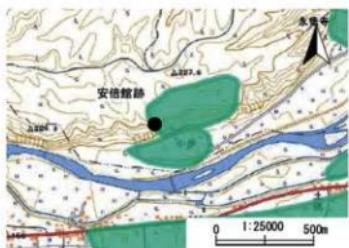
第114図 工事立会位置図一覧（1）



9・12. 大烟遺跡・清水沢遺跡（宇都宮市）



10. 沢田遺跡（盛岡市）

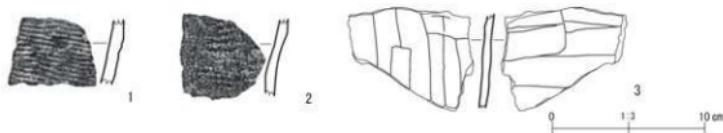


11. 安倍館跡（金ヶ崎町）



13. 湯舟沢XVI遺跡（宇都宮市）

第115図 工事立会位置図一覧（2）



第116図 松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物図

第15表 松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特 徴
						口径 幅	器高 横	底部様 厚さ	重量	
1	-	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR斜 後一晩期か
2	-	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR斜 後一晩期か
3	-	-	土師器	甕	体部	-	-	-	-	内外面ナデ 縄文土器か

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。



写真図版14 松橋ヒメガクラ沢遺跡出土遺物

III 分布調査

第16表 分布調査一覧表(1)

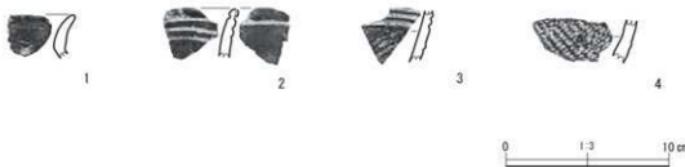
No.	調査日	事業名	事業者	走路名	走路コード	時代	種別	導導・道物	所在地	結果
1	令和3年4月7日	水源林整行造林	滋南広域振興局農政部 間農林振興センター所長	—	—	—	—	—	一関大町原ヶ崎(2)	着手可
2	令和3年4月14日	昭有林業物公完(水 源林整行造林赤部 林務部)	赤部洞穴道跡	ME59-1372	樹文	倒死	—	—	気賀市江刺壁原字赤部	立会 着手可
3	令和3年4月16日	岩佐(森林環境保全 整備事業)	林野庁東北森林管理局 磐梯山管理署長	—	—	—	—	—	盛岡市磐石園有林 60.17林小班	着手可
4	令和3年4月22日	間伐事業東押寺地区 (774.9ha) No.1, No.7	東押寺跡	MF23-1399	中世	寺跡	—	—	遠野市附馬牛町下附 馬牛面輒右山有林	慎重工事
5			舟寺道跡	JF02-2113	樹文	散歩地	—	—		
6			鬼面道跡及び隣接地	JF30-2128	樹文・平生	散歩地	—	—		
7			門前道跡及び隣接地	JF30-2222	樹文・平生	散歩地	—	—		
8			千手道跡	JF30-2373	樹文	散歩地	—	—	二戸郡一戸町妨害地内	試掘調査
9	令和3年4月26日 ~28日	は場整備事業(予定)	滋北広域振興局農政部 二戸農林振興センター 農林整備係長	下村II道跡及び隣接地	JF40-0310	樹文・平生	散歩地	—		
10			月花道跡及び隣接地	JF40-2384	樹文・平生	散歩地	—	—		
11			河原性あり(1)	—	—	—	土器	—		
12			河原性あり(2)	—	—	—	土器	—		
13			胸木道跡及び隣接地	JF40-1190	樹文・塙	散歩地	—	—	二戸郡一戸町小島谷	試掘調査
14			計村道跡	JF40-1088	樹文	散歩地	—	—	宇智見・胸木本地内	試掘調査
15			河原性あり(3)	—	—	—	—	—		
16	令和3年4月27日 ~28日	森林環境保全整備 事業	林野庁東北森林管理局 岩手南部森林管理署長	音寺村莊園道跡	NFT2-2283	中世、平安、 近世	その他の 道跡(組別)	—	一関市新美町字金丁 山田有林225.1林小班	立会、 着手可
			音寺村莊園道跡	NFT2-2283	樹文・平安、 中世、近世、 古代	その他の 道跡(組別)	—	* 225.2林小班		
			—	—	—	—	—	* 227.1林小班	慎重工事、 立会、	
			—	—	—	—	—	* 227.2林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 227.7林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 228.2林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 230.2林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	新民町金ヶ崎町水栄 字木屋山有林467v. 2林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.3林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.4林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.5~6林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 167v.8林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.9~10林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.12~16林小班		
			—	—	—	—	—	* 167v.12.5林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 167v.15~16林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 168v.3~38林小班		
			製品生産及び森林環 境保全整備事業	林野庁東北森林管理局 岩手南部森林管理署長	安倍船跡	NR24-0043	平安	城船跡	上原、御	167.12.8~12.12.11 立会
									* 167.13~14林小班	着手可
								* 167.14~15林小班	立会	
								* 167.12.9~13林小班	着手可	
								* 167.12.11~12.5林小班	着手可	
								* 167.12.12~13林小班	着手可	
								* 167.12.5~13林小班	着手可	
								* 167.12.14~15林小班	着手可	
								* 167.12.17~18.12.11 立会		
								* 167.12.17~18.12.11 立会		
18	令和3年5月13日	立木内公完委託(予定)	滋北広域振興局林務部長	広野道跡	JF29-0011	樹文・古代	散歩地	—	久慈市芦井地内	慎重工事
19	令和3年5月13日、 14日	間伐(生産事業請負)	林野庁東北森林管理局 三陸中部森林管理署長	—	—	—	—	—	釜石市甲子町字大松 前川有林40.5林小班	
			—	—	—	—	—	* 11.1~12.5林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 11.1~12.5林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 11.1~12.5林小班	着手可	
			—	—	—	—	—	* 11.1~12.5林小班	着手可	
20	令和3年5月25日 ~26日	森林環境保全整備事 業(西川山有林)	林野庁東北森林管理局 岩手南部森林管理署長	—	—	—	—	—	黄�市根沢若柳字西 前川有林465.1~ 1.2林小班	着手可
			—	—	—	—	—	* 28.1林小班		
			—	—	—	—	—	* 28.1林小班		
			—	—	—	—	—	* 29.1林小班		

第17表 分布調査一覧表(2)

No.	調査日	季業名	事業者	道跡名	道跡コード	時代	種別	遺構/遺物	所在地	結果
21	令和3年5月28日	(1) 地域 道路整備事業 (2) 広域 川原改修事業	北広域振興局土木部 二戸土木センター所長	田余内Ⅱ道跡 JE46-0065 碑文 JE46-0064 碑文	平安 散布地	-	二戸市津法寺町野柳 / 本平 地内	試掘調査		
22	令和3年6月8日	花巻空港整備事業	花巻空港事務所長	-	-	-	-	-	二戸市花巻市島内	着手可
23	令和3年6月10日	川原敷新災害対策 特別緊急事業	沿岸広域振興局土木部 岩手土木センター所長	-	-	-	-	-	下閉伊郡岩泉町若狭 字安里 地内	着手可
24	令和3年6月10日	百舌地区復旧治山 事業	岩手県治山広域振興局 地方整備局長	-	-	-	-	-	宮古市百舌 地内	着手可
25	令和3年6月14日	農地整備事業 (緑 化育成度) 星山・大 矢森地区	盛岡広域振興局 農政 農業整備監査室長	西野田道跡及び開 拓用地 LE67-2201	-	-	-	-	能代郡紫波町大沢森 地内	試掘調査
26	令和3年6月15日 -16日	農業競争力強化農 業整備事業 (は場整 備事業)	南三広域振興局農政部 農業整備センター所長	栗野船A道跡 及び 開拓用地①・② OF10-1327	中世	城郭跡	-	-	一関市駒形町増辺 地内	試掘調査
27	令和3年6月16日	皆賀 (立木版写・分 岐造林)	林野庁東北森林管理署 岩手北部森林管理署長	立木工Ⅰ道跡 JES4-0078 碑文 JR沢Ⅱ道跡 JES4-0087 碑文	散布地	-	-	-	八幡平市曲田山施用 山田山国有林426林班 ~4~5小班	慎重工事
28	令和3年6月17日	二級河川 利根川延 長河川地区治水施設 整備 (護岸工) 工事	沿岸広域振興局土木 部 岩古土木センター 所長	刈屋古墳跡隣接地 LF39-0319	-	-	-	-	宮古市刈屋 地内	着手可
29	令和3年6月21日 -24日	農地中間管理機構 開拓農地整備事業 (は場整備事業)	盛岡農業技術センター 所長	小七郎道跡及び開拓 用地 NF51-0371 碑文 少納太郎道跡 NF51-4222 -	散布地	-	-	-		
				大庭田道跡 NF51-1015 碑文	散布地	-	-	-		
				可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ - 可能性あり⑤ - 可能性あり⑥ -	碑文	-	-	-	一関市大東町津田、 鳥海 地内	試掘調査
30	令和3年6月23日	道路整備改善事業	盛岡広域振興局土木 部 花巻土木センター所長	-	-	-	-	-	花巻市石舟谷町大瀬川 地内	着手可
31	令和3年7月8日	一般県道玉里至川 継続梁川地区(地域連 絡道路)整備事業	盛岡広域振興局土木部 長	南浦ⅡⅡ道跡隣接地 ME69-1143 碑文・平安 II段地②	平安 散布地	-	-	-	奥州市江刺安田川内	試掘調査
32	令和3年7月13日	火山防除事業	盛岡広域振興局土木部 岩手土木センター所長	-	-	-	-	-	八幡平市平笠第24地割 地内	着手可
33	令和3年7月13日	五郎沢地区子房治 山工事	盛岡広域振興局農政部 森林整備室長	五郎沢Ⅰ・Ⅱ道跡 0186	JF420179- 0186	-	-	-	九戸郡九戸村大字口田 朝日削削字下ノ洋 地内	着手可
34	令和3年7月15日	地域 道路整備事 業 水沢工区	盛岡広域振興局土木 部 花巻土木センター所長	可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ -	碑文 平安 散布地	-	-	-	和賀郡西和賀町見尻 地内	試掘調査
35	令和3年8月10日 -11日	(1) 農業農村整備事 業開拓 八幡谷地 地区	盛岡農業技術センター 所長	八幡谷道跡及び開拓 用地 NE06-2169 碑文 野子鼻道跡及び開拓地 NE06-2115 平安 可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ - 可能性あり⑤ -	散布地 散布地 古代 古代 古代 古代 古代	-	-	-	奥州市水沢佐倉河地内	試掘調査
				野根城跡及び開拓地 NE15-0041 中世 宇野後道跡及び開拓地 NE06-2071 碑文・平安 可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ - 可能性あり⑤ -	城郭跡 散布地 古代 古代 散布地 散布地	-	-	-		
				野崎城跡及び開拓地 NE06-1236 平安 野崎道跡及び開拓地 NE14-0159 碑文 開拓地及び隣接地 NE04-2082 中世 可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ - 可能性あり⑤ -	城郭跡 散布地 城郭跡 散布地 散布地	-	-	-	伊沢郡全ヶ崎町水沢 地内	試掘調査
	令和3年7月14日 、8月10日	(2) 農業農村整備事 業開拓 上水沢地区	盛岡農業技術センター 所長	野崎道跡及び開拓地 NE14-0159 碑文 可能性あり① - 可能性あり② - 可能性あり③ - 可能性あり④ - 可能性あり⑤ -	散布地	-	-	-		

第18表 分布調査一覧表(3)

No.	調査日	事業名	事業者	道路名	道路コード	時代	種別	道幅/路地	所在地	結果
35	令和3年7月13日	(3)農業農村整備事業 農地分 増設地区	滋南広域振興局農政部 農村整備室長	~	~	~	~	~	新潟市都金ヶ崎町水沢 地内	着手可
	林道跡及び隣接地	NE05-1311		余良・平安	敷布地	~				
	林道跡及び隣接地	NE05-1219		余良	古墳(印)	~				
	林道跡及び隣接地	NE05-1228		余良	敷布地	~				
	寒天田道跡及び隣接地	NE05-1363		余良・平安	敷布地	~				
	山田道跡及び隣接地	NE05-1278		余良・平安	集落跡	~	新潟市水沢佐食河及 び賀沢郡金ヶ崎町水沢 地内	試掘調査		
	齊藤寺道跡及び隣接 地	NE05-1296		余良・平安	敷布地	~				
	下川谷道跡及び隣接 地	NE05-2223		余良・平安	敷布地	~				
	水霧寺道跡及び隣接 地	NE24-0102		岡文	敷布地	~				
	小歩道跡及び隣接地	NE24-0074		岡文	敷布地	~				
36	令和3年8月11日	一般易道久田屋長 橋線六郷地区歩道 要撤去事	滋南広域振興局土木部長	No.6付宜 (試掘調査範囲A)	~	~	~	~	新潟市都金ヶ崎町六郷 地内	試掘調査
				(No.13～No.26)と B27の間付近(上 手可範囲A)	~	~	~	~		着手可
				牛石道跡	ME25-1041	余良・平安	敷布地	~		試掘調査
				(No.38とNo.39の間) ～EP付若(工事着 手可範囲B)	~	~	~	~		着手可
37	令和3年8月19日	通常砂防事業	滋北広域振興局土木部長	~	~	~	~	~	下関伊豆普代村昔 地内	着手可
38	令和3年9月10日	農業農村整備事業(農 委競争力強化系整 備事業) 小山田地区	滋南広域振興局本部 農村整備センター所長	可能性あり①	~	~	~	~	花巻市東と町小山田 地内	試掘調査
39	令和3年11月8日 9日	開伐(生産事業譲受)	林野庁東北森林管理局 三陟中部森林管理署 長	NP23-0134	~	~	~	~	気仙郡住田町字櫛山 田有林41林班23-1は 10分辺	着手可
				NF23-0134	~	~	~	~	気仙郡住田町字櫛山 田有林42林班22、23 4-5号小辺	着手可
40	令和3年11月9日	国有農地等管理等 分事業	農林水産省 農業技術 課課長	南浦道跡	LE23-0159	~	~	~	岩手県石打町大字字體 33地割北畔田1番10号	慎重工事
41	令和3年11月19日	泉沢地区予防治山 工事	滋南広域振興局農政部 植生整備技術センタ 所長	~	~	~	~	~	和賀郡西和賀町内 宇室沢 地内	着手可
42	令和3年11月30日	急傾斜地崩壊対策 事業	泊岸広域振興局土木部 大船渡土木センター所長	外照道跡	NF56-2185	中曾	城根跡	~	陸前高田市久居町字 押切前地 地内	慎重工事
43	令和3年12月9日	水源林整地造林下 前事業区	滋南広域振興局農政部 植生整備技術センタ 所長	~	~	~	~	~	和賀郡西和賀町下前 地内	着手可
44	令和4年12月20日	林道整備事業・森林 管理道小水内締	滋南広域振興局農政部 運営農林振興センター 所長	甲子Ⅱ道跡	MF67-1002	岡文	敷布地	~	遠野市青葉町・上郷 町内	慎重工事
				甲子Ⅲ道跡	MF67-0090	~	~	~		
				~	~	~	~	~		
				~	~	~	~	~		
				~	~	~	~	~		
45	令和4年1月12日	大規模特定跡跡 事業	泊岸広域振興局土木部 宮古土木センター所長	赤原Ⅲ道跡	LG54-1025	岡文・平安	集落跡	~	宮古市赤原地内	試掘調査
46	令和4年2月9日	新潟行造林 石越市 委区	滋南広域振興局農政部 二間農林振興センター 所長	~	~	~	~	~	一関市打越 地内	着手可
47	令和4年3月17日 ～18日	開伐(生産請負事業) №9	林野庁東北森林管理局 三陟北部森林管理署久 慈支署長	三崎Ⅱ道跡	JG42-1071	岡文	集落跡	~	久慈市宇都部字三崎山 田有95地割～44-1、 45-1～2、42-2号小辺	立会 慎重工事
				三崎Ⅲ道跡	JG42-2021	岡文	敷布地	~	+ 94に1-95号～ 44-1～2号小辺	着手可
				~	~	~	~	~	+ 94に3-4号～ 45-1号小辺	着手可
				~	~	~	~	~	~	
48	令和4年3月18日	駒見治山(崩塌地復 旧)事業	林野庁東北森林管理局 三陟北部森林管理署久 慈支署長	~	~	~	~	~	一関市赤坂字田沼地内	着手可
49	令和4年3月22日	立木公定 皆既	林野庁東北森林管理局 岩手南部森林管理署長	桃引道跡	NE56-0142	中曾	城根跡	~	一關市美利五町字田沼 有林223号。る3林小辺	慎重工事



第117図 分布調査採集遺物図

第19表 分布調査採集遺物観察表

掲載番号	表番号	遺跡名	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm · g)				特徴
							口径 幅	縦 横	底面径	重量	
1	11	可能性あり(1)	表探	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	無文
2	12	可能性あり(2)	表探	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	内外面沈線 後一晩期か
3	12	可能性あり(2)	表探	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	沈線、LR横
4	29	可能性あり(2)	表探	縄文土器	深鉢	胸部	—	—	—	—	LR縦

計測値の〔 〕は推定値、() が残存値を表す。



写真図版15 分布調査採集遺物

IV 遺 跡 登 錄

令和3年度に周知の埋蔵文化財包蔵地として新たに登録された件数は44件である。また71件遺跡範囲の変更手続きを行った。

第20表 新規登録遺跡一覧表

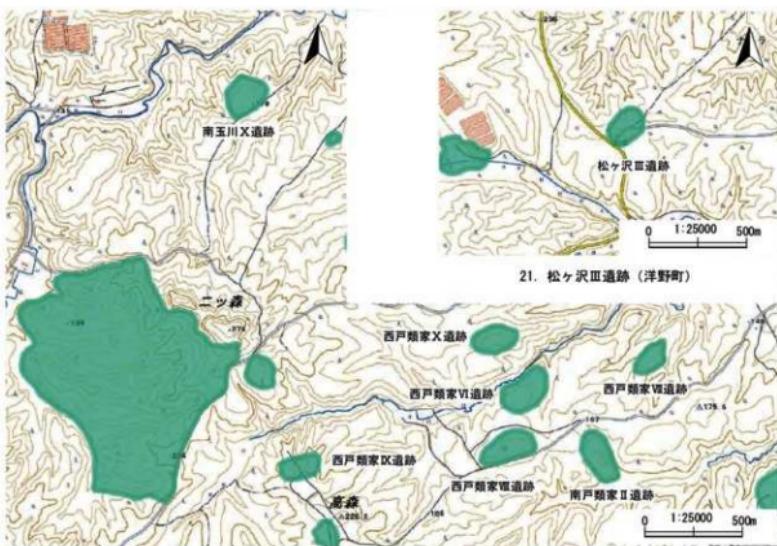
No.	遺跡コード	遺跡名	時代	遺構遺物	種別	所 在 地	登録日
1	IP68-175	西戸郷家臣遺跡	繩文	溝状土坑・陶文土器・石器	散布地	九戸郡浮野町種市10地削字西戸郷家105番1	令和3年5月6日
2	IP68-2251	西戸郷家臣遺跡	繩文	土坑・木炭痕跡・陶文土器・石器	散布地	九戸郡浮野町種市16地削字西戸郷家105番1	令和3年5月6日
3	IP78-1014	西戸郷家臣遺跡	繩文	溝状土坑・溝跡・陶文土器	散布地	九戸郡浮野町種市16地削字西戸郷家105番1	令和3年5月6日
4	IP78-6013	西戸郷家臣遺跡	繩文	溝状土坑	散布地	九戸郡浮野町種市10地削字西戸郷家105番1, 123番2	令和3年5月6日
5	IP68-1021	南玉川3遺跡	繩文	溝状土坑	散布地	九戸郡浮野町種市11地削字南玉川159番4	令和3年5月6日
6	LG84-230	赤石古道跡	平安	鐵滓	生産道路	下閉伊郡山田町大河次12地削	令和3年5月7日
7	KE95-3098	秋葉神社遺跡	弥生	弥生後期土器	散布地	潟沢市鶴見原町田02-1	令和3年5月27日
8	JF69-2021	白石坂の遺跡	近世	街巷跡	九戸郡山根町下ノ原谷有林(ノリ谷)有林102林段内	令和3年6月1日	
9	JF14-1317	中村2遺跡	繩文	陶文土器(後・晚期)	散布地	九戸郡玉村町大字小野美第22地削字中村20番30	令和3年7月6日
10	NE95-0215	円寺荒跡	近世	石組み・陶器器	社寺跡	一関市室町折壁宇愛宕下65、69	令和3年7月12日
11	NE93-1224	向山墓石群	近世	墓石40基以上	その他の墓	一関市室町折壁宇愛宕下174-1	令和3年7月12日
12	NE93-1118	折壁宇愛宕神社跡	近世	陶器器・瓦	社寺跡	一関市室町折壁宇愛宕下22、231、26	令和3年7月12日
13	OP23-0052	内貝森遺跡	繩文	陶文土器・石器	散布地	一関市室町津谷川字津野522、5	令和3年7月12日
14	NE98-0396	石籠山跡塚	平安	縄塚	一関市室町門崎石籠151-1	令和3年7月12日	
15	OP22-2030	平曲古跡	繩文	陶文土器・石器	散布地	一関市藤沢町保良羽前字平曲58-2、59-4、59-5	令和3年7月12日
16	OP31-0435	銀山董遺跡	繩文	陶文土器・石器	散布地	一関市藤沢町保良羽前字銀山106-1、112-6	令和3年7月12日
17	OP31-0328	大沢田1遺跡	繩文	石器	散布地	一関市藤沢町保良羽前字大沢田8-104-1、104-2、142	令和3年7月12日
18	KF89-2062	松林ヒメガクラ遺跡	繩文	陶文土器	下閉伊郡若狭町二日石字高野127番5	令和3年7月26日	
19	KF48-1366	松林スグノ沢遺跡	繩文	陶文土器	散布地	下閉伊郡若狭町二升石字高野127番4	令和3年7月26日
20	IP78-6108	南戸郷家臣遺跡	繩文	配石壇體・埋設土器・燒土遺構・土坑・陶文土器・石器・石製品	祭祀遺跡	九戸郡浮野町種市8地削字南戸郷家75番2	令和3年8月18日
21	IP77-4125	松ノ沢Ⅱ遺跡	繩文	溝状土坑・陶文土器	散布地	九戸郡浮野町種市74地削字松ノ沢139番67	令和3年8月18日
22	JF00-0074	若狭郡(丸ノ城)跡	中世 近世	城郭跡	二戸市福井字城ノ内	令和3年8月18日	
23	IP68-2153	西戸郷家臣3遺跡	繩文	陶文土器・石器	散布地	九戸郡浮野町種市10地削字西戸郷家122番3	令和3年10月28日
24	LB67-1260	境Ⅱ遺跡	金代 平安	集落跡	紫波郡紫波町大森字境 施内	令和3年12月9日	
25	LE85-1110	作ノ沢塚遺跡	中世 近世	その他の墓	花巻市石鳥谷町大瀬田第1地削358番1号	令和3年12月23日	
26	LE98-0000	大沢沢遺跡	平安 中世	古代土器片	散布地	花巻市石鳥谷町新開第66地割(国有地名:鳥鳴山田山田山有林702林小班)	令和3年12月23日
27	KF21-2143	三十十川1遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
28	KF31-0118	三十十川Ⅱ遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
29	KF31-0109	三十十川Ⅲ遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
30	KF31-0242	三十知川1遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
31	KF31-0243	三十知川V遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
32	KF31-0254	三十知川Ⅳ遺跡	近現代	生産道路	岩手郡岩手町全沢山田有林1016v-2	令和4年1月18日	
33	NE97-1360	耕田遺跡	平安 中世	土器器・灰燼器・陶器器	集落跡	奥州市江刺谷谷字下前代民	令和4年1月26日
34	NE97-1365	ひょうたん塚遺跡	平安 中世	白磁四耳壺	縄塚	奥州市江刺谷谷字下前代民	令和4年1月26日
35	ME97-0318	方寺寺塚	平安 中世	周美雀塚	縄塚	奥州市江刺谷谷字寺沢	令和4年1月26日
36	NE97-0365	測山古窯遺跡	平安 中世	周美雀塚	縄塚	奥州市江刺谷谷字下前代民	令和4年1月26日
37	NE37-0377	舟前遺跡	平安 中世	土器器	縄塚?	奥州市江刺谷谷字下前代民	令和4年1月26日
38	NE98-1371	日照田遺跡	繩文	陶文土器	集落跡	奥州市江刺谷谷字日照田	令和4年1月26日
39	ME88-2334	玉里上野1遺跡	平安後期～近世?	柱穴群	不明	奥州市江刺玉里字上野	令和4年1月28日
40	ME88-2316	玉里上野Ⅱ遺跡	不明	土坑	不明	奥州市江刺玉里字上野	令和4年1月28日
41	ME78-2168	鴨沢Ⅲ遺跡	平安	土器器坏	散布地	奥州市江刺広瀬字下西風	令和4年2月10日
42	JF67-2149	聞野1遺跡	平安 平安	あかやき土器(杯・甕)	散布地	新潟県波渡町星山字聞野村 地内	令和4年3月2日
43	JF28-2375	棚原遺跡	中世	集落跡	久慈市大原町日町第34-26施剝 施内	令和4年3月17日	
44	JE90-0352	黄部遺跡	繩文	陶文土器	散布地	八幡平市八幡平山田有林14林邊い3小班	令和4年3月24日

第21表 範囲変更遺跡一覧表(1)

No.	遺跡コード	遺跡名	時代	種別	所在地	登録日	
1	ME46-2214	二子城遺跡	繩文 中世	集落跡 城郭跡	北上市二子町宿典番1	令和3年4月1日	
2	ME52-3074	下岩沢遺跡	繩文	散布地	北上市和賀町岩沢86、8-36	令和3年4月1日	
3	ME52-2270	下仙人遺跡	繩文	散布地	北上市和賀町岩沢14地割59-2、59-6	令和3年4月1日	
4	ME55-1382	藤沢遺跡	繩文	生糞	北上市和賀町岩沢39-2、39-4	令和3年4月1日	
5	ME55-2389	瀬谷地1遺跡	その他の(不明)	散布地	北上市さくら通り五丁目150番	令和3年4月1日	
6	ME56-0349	上川瀬1遺跡	平安	散布地	北上市二子町上川瀬95-2	令和3年4月1日	
7	ME56-1099	下春塙1遺跡	繩文	集落跡	北上市藤沢2地割70番1、70番3	令和3年4月1日	
8	ME56-1263	中島遺跡	繩文	奈良 平安	集落跡	北上市二子町中島209-1、201	令和3年4月1日
9	ME56-1289	周島遺跡	繩文	生糞	北上市二子町上岡島129-1、130-1、131-1、132-1、下岡島2-1、27-5	令和3年4月1日	
10	ME57-1350	鹿の子遺跡	繩文	平安	散布地	北上市口内町鹿の子190	令和3年4月1日
11	ME65-0009	江釣子城遺跡	中世	城郭跡	北上市江釣子16地割125-1	令和3年4月1日	
12	ME65-0315	柳田遺跡	繩文	平安	散布地	北上市和賀町柳田地区112番	令和3年4月1日
13	ME66-0125	紫子1遺跡	繩文	平安	集落跡 その他の遺跡(狩場)	北上市上野原一丁目240-2	令和3年4月1日
14	ME66-1080	九年橋遺跡	繩文	集落跡	北上市九年橋三丁目114番、145番1	令和3年4月1日	
15	ME66-1237	組丘1遺跡	繩文	散布地	北上市立花山地割25-1	令和3年4月1日	
16	ME66-1284	船1遺跡	繩文	散布地	北上市立花山地割内	令和3年4月1日	
17	ME74-0114	花竹根上遺跡	平安	散布地	北上市和賀町岩崎新田10地割32番22	令和3年4月1日	
18	ME74-0215	久木1遺跡	繩文	平安	集落跡	北上市和賀町岩崎158地割26-1	令和3年4月1日
19	ME75-0151	成河1遺跡	繩文	平安 近世	集落跡 その他の遺跡(落成場)	北上市相去町成河4-4	令和3年4月1日
20	ME75-0373	涌ノ沢遺跡	繩文	平安	集落跡	北上市大坂北1丁目69番2	令和3年4月1日
21	ME65-0041	妻川遺跡	繩文	平安 中世 近世	集落跡	北上市下江釣子16地割72番1	令和3年4月1日
22	ME75-1013	成沢1遺跡	繩文	平安	集落跡	北上市相去町成沢26-1	令和3年4月1日
23	ME64-0151	一本木1遺跡	繩文	散布地	北上市相賀町長沼7地割67-1	令和3年4月1日	
24	ME76-0086	大堤東遺跡	繩文	散布地	北上市大堤東一丁目61番、62番、63番	令和3年4月1日	
25	ME75-1092	大清水1遺跡	平安	散布地	北上市相去町大谷原19-5の一部	令和3年4月1日	
26	ME65-0242	成田1遺跡	繩文	奈良 平安	散布地	北上市成田地割63-12番	令和3年4月1日
27	ME45-2367	瀬沢遺跡	繩文	散布地	北上市村野瀬18地割294番46、294番47、294番48	令和3年4月1日	
28	ME56-0001	大下遺跡	繩文	散布地	北上市村野瀬16地割98-1、199、200	令和3年4月1日	
29	ME66-0281	里分遺跡	平安	集落跡	北上市黒沢尻一丁目147	令和3年4月1日	
30	ME74-0398	下三十人町遺跡	平安	集落跡	北上市相去町下三十人町1番1	令和3年4月1日	
31	NE76-1029	御源の御所跡	平安	居館跡	西脇郡平原町宇都御所157-1、157-3~8	令和3年6月26日	
32	NE76-1007	無量光院跡	平安 近世	寺社跡	西脇郡平原町宇都御所157-1、157-3~8	令和3年6月26日	
33	KH68-0208	神社の移転跡	近世	経塚	西脇郡玉山町宇都御山古墳	令和3年5月27日	
34	JF69-2015	白石林一里塚西塚	近世	その他の遺跡 (一里塚)	久慈郡宇都部町山下根町戸戸諸田有林 (JF69山田有林202-2) (3林小辻内)	令和3年6月2日	
35	JF69-2016	白石林一里塚東塚	近世	その他の遺跡 (一里塚)	久慈郡宇都部町山下根町戸戸諸田有林 (JF69山田有林202-3) (3林小辻内)	令和3年6月2日	
36	OP21-2086	経塚		経塚	一関市千厩町小紫字三ノ沢125-1	令和3年7月12日	
37	OE19-0129	青古塚 (木柵部) 跡	平安 中世	城郭跡	一関市川越町青古字木柵48-1他	令和3年7月12日	
38	OP31-0020	鏡沢1遺跡	繩文	散布地	一関市藤町保呂山地割40-2、他	令和3年7月12日	
39	NE24-0054	安倍御跡 (通天堀)	平安	城郭跡	伊豆郡天ヶ崎町水谷栄永樂寺山田有林167147、128、10-20番小辻	令和3年7月16日	
40	MG92-0303	本郷御所跡	近世	番所跡	磐石市赤羽根町本郷御所	令和3年10月26日	
41	IP66-1045	南玉川道跡	奈良 平安	集落跡	九戸郡芦野町櫛木第11地割字南玉川 地内	令和3年11月22日	
42	IP68-1096	南玉川道跡	繩文	散布地	九戸郡芦野町櫛木第11地割字南玉川 地内	令和3年11月22日	
43	IP68-1096	南玉川道跡	繩文	耕振跡	九戸郡芦野町櫛木第11地割字南玉川 地内	令和3年11月22日	
44	IP48-0041	西平11遺跡	繩文	集落跡 その他の遺跡 (狩場跡)	九戸郡芦野町櫛木第37地割の西平内地	令和3年11月22日	
45	LB97-0296	下米内遺跡	繩文	散布地	盛岡市玉山字御田山田有林下米内伊勢潟49-39ほか	令和3年12月24日	
46	JP60-1225	半稚金1跡	近世	生糞跡	二戸郡一戸町半稚金1760-1、3林小辻外8	令和3年12月22日	
47	NG10-2086	河内一里塚	近世	一里塚	大船渡市三跡町越喜多字小出171	令和4年1月18日	
48	NE15-2267	角塚古墳	古墳	古墳	奥州市赤坂沢町田字塚田	令和4年1月28日	
49	NE56-2104	大塙遺跡	平安	集落跡	奥州市前吉井大塙敷、赤面。里	令和4年1月28日	
50	ME56-0259	鳥塙1遺跡	奈良 平安	集落跡	北上市二子町鳥塙 施内	令和4年2月1日	
51	ME37-2124	駄牛遺跡	繩文	散布地	北上市駄牛11地割200-16	令和4年2月1日	
52	ME45-0352	青ノ岡遺跡	繩文	平安	集落跡	北上市駄賀5地割37-7、飯豊6地割96-1、96-2、96-3	令和4年2月1日
53	ME33-2243	引野遺跡	繩文	散布地	北上市和賀町引野2地割4-14、4-45	令和4年2月1日	
54	ME52-2074	天王御跡	繩文	中世	散布地 城郭跡	北上市赤木3地割内	令和4年2月1日
55	ME55-1382	藤沢遺跡	繩文	奈良 平安	集落跡	北上市藤沢5地割43、177-1	令和4年2月1日

第22表 範囲変更遺跡一覧表(2)

No.	遺跡コード	遺跡名	時代	種別	所在地	登録日
56	ME56-1099	下春木場遺跡	縄文	集落跡	北上市藤沢2丁目6番、68番 外	令和4年2月1日
57	ME56-1388	黒岩宿遺跡	縄文 弓生 平安	集落跡	北上市黒岩20地割 地内	令和4年2月1日
58	ME56-0316	新田山平遺跡	縄文 弓生	散布地	北上市和賀町山口18地割62-17	令和4年2月1日
59	ME56-0125	梨子山遺跡	縄文 平安	集落跡	北上市上野町一丁目244-1	令和4年2月1日
60	ME56-1237	船Ⅱ遺跡	縄文 平安 中世	散布地	北上市立花山地割62-2、76	令和4年2月1日
61	ME57-0188	高前田遺跡	平安	集落跡	北上市相去町高の沢2番25	令和4年2月1日
62	ME57-0373	流ノ沢遺跡	縄文 平安	集落跡	北上市大庭北一丁目92	令和4年2月1日
63	ME76-2192	相田遺跡	縄文	散布地	北上市相田町相田424	令和4年2月1日
64	ME86-0242	像山遺跡	縄文	集落跡	北上市相原町大谷地 地内	令和4年2月1日
65	ME75-1316	中筋遺跡	平安	集落跡	北上市大庭南二丁目67	令和4年2月1日
66	ME56-0234	祖越遺跡	縄文 平安	集落跡 豊場	北上市祖沢尻西丁目44-1	令和4年2月1日
67	ME56-1237	柳上遺跡	縄文 弓生 平安	集落跡	北上市里分1地割12-1、3 外	令和4年2月1日
68	ME56-0090	旭ヶ岡西遺跡	縄文	散布地	北上市村崎野14地割170-129 他、村崎野13地割14241	令和4年2月1日
69	ME56-1300	横町坂守跡	平安	社寺跡	北上市立花2地割 地内	令和4年2月1日
70	ME74-0398	下三十人町遺跡	平安	集落跡	北上市相去町下成沢16-5	令和4年2月1日
71	NE35-2365	南船の手遺跡	縄文 奈良 平安	散布地	奥州市駒沢小山字南船の手	令和4年2月10日



1~5・20・23 西戸類家VI~X遺跡・南玉川X遺跡・南戸類家II遺跡（洋野町）

第118図 新規登録遺跡位置図一覧(1)



6. 赤石沢IV道跡（山田町）



7. 秋葉神社道跡（上田市）



8. 白石峠塙の道跡（久慈市）



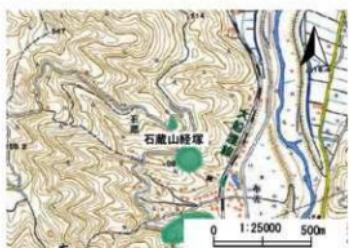
9. 中村2道跡（軽井沢町）



10~12. 円寿院跡・向山墓石群・折壁愛宕神社跡（一関市）



13. 内貝森道跡（一関市）



14. 石藏山経塙（一関市）



15~17. 平前道跡・狭沢III道跡・大沢田I道跡（一関市）



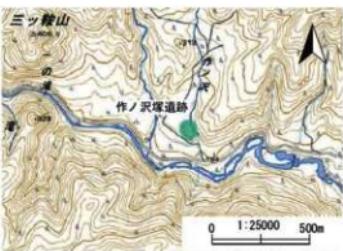
18・19. 松橋ヒメガクラ沢遺跡・松橋スグノ沢遺跡（岩泉町）



22. 若狭館（九戸城）跡（二戸市）



24・42. 塙II遺跡・間野村II遺跡（紫波町）



25. 作ノ沢塚遺跡（花巻市）



27～32. 三十勿川I～VI遺跡（岩手町）



33・34・36・37. 耕田遺跡・ひょうたん塚遺跡 他（奥州市）



26. 大沢遺跡（花巻市）



35. 万松寺經塲（奥州市）



38. 日照田遺跡（奥州市）



39・40. 玉里中上野I・II遺跡（奥州市）



41. 鴨沢II遺跡（奥州市）



43. 堀屋敷遺跡（久慈市）



44. 黒部遺跡（八幡平市）

第121図 新規登録遺跡位置図一覧(4)

報告書抄録

ふりがな	いわてけんないいせきはつくつちょうさほうこくしょ
書名	岩手県内遺跡発掘調査報告書
副書名	令和3年度
シリーズ名	岩手県文化財調査報告書
シリーズ番号	第167集
編集者名	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
編集機関	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
所在地	〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 TEL 019-629-6180
発行年月日	令和5年3月24日

岩手県文化財調査報告書 第167集
岩手県内遺跡発掘調査報告書
(令和3年度)

発行日 令和5年3月24日
発行 岩手県教育委員会
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
編集 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
印刷 小松総合印刷(株)
〒020-0827 岩手県盛岡市鉈屋町15-4
